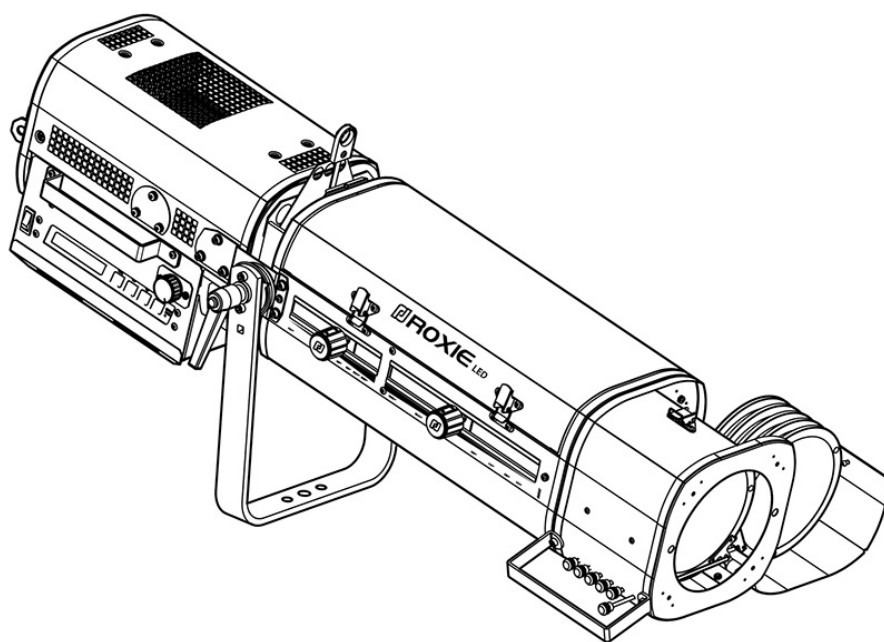


ROXIE

FOLLOWSPOT /

PROJECTEUR DE POURSUITE

フォロースポット



	スタンダードタイプ	北米タイプ
型番	1166	1166C

300W LED フォロースポット

ROXIE - 1166 / C - Version V2

VALIDATION: 22/03/16

DN41087001



ROBERT JULIAT

目次

1 使用の手引き.....	1
2 各部の名称.....	2
2.1 機能.....	2
2.2 個体識別用ラベルの見方.....	3
2.3 同梱アクセサリ.....	3
2.4 アクセサリ(オプション).....	4
3 セットアップ.....	5
3.1 仕様.....	5
3.1.1 操作ポジション.....	5
3.1.2 最小離隔距離.....	5
3.1.3 使用温度.....	5
3.1.4 運搬.....	5
3.1.5 スタンドのセットアップ.....	6
3.2 電源関係.....	6
3.2.1 LED光源.....	6
3.2.2 パワーサプライ.....	6
3.2.3 データ.....	8
3.3 アクセサリ.....	9
3.3.1 アイリス.....	9
3.3.2 ゴボホルダー.....	9
3.3.3 カラーチェンジャーユニット-プッシュ・プル式.....	9
4 操作方法.....	10
4.1 照度.....	10
4.1.1 範囲.....	10
4.1.2 コントロール.....	10
4.1.3 パラメーター.....	10
4.2 ビーム角の調整.....	12
4.2.1 範囲.....	12
4.2.2 操作方法.....	12
4.3 ストロボ.....	12
4.3.1 機能.....	12
4.3.2 灯体のコントロール.....	13
4.4 パン/チルト.....	13
4.4.1 可動範囲.....	13
4.4.2 操作方法.....	13
4.5 アイリス.....	14
4.5.1 可動範囲.....	14
4.5.2 操作方法.....	14
4.6 ゴボ.....	14
4.6.1 使用可能サイズ.....	14
4.7 カラーフィルター.....	14
4.7.1 使用可能サイズ.....	14
5 DMXコントロール.....	15
5.1 コントロールボード.....	15
5.1.1 ディスプレイとコントロール.....	15
5.1.2 メニューとパラメータ.....	15
5.1.3 DMXチャート.....	18
5.1.4 リセット.....	18
5.1.5 機材の状態表示.....	19
6 メンテナンス.....	19
6.1 予防的メンテナンス.....	19
6.1.1 メンテナンスの頻度.....	19
6.1.2 一般のメンテナンス.....	19
6.1.3 メンテナンス時のチェックポイント.....	19
6.1.4 LEDチップに関して.....	19
6.1.5 光学システム.....	20
6.1.6 問題が解決しない場合.....	20
6.1.7 LEDの温度と状態変化.....	20
6.1.8 オーバーヒート保護機能.....	20
6.1.9 最大出力レベルを調節する.....	20
6.1.10 分解立体図/スペアパーツリスト.....	20
7 トラブルシューティング.....	21
7.1 一般的な症状.....	21

1 使用の手引き

一般

1. この製品は住宅用ではありません。
2. **この機材のメンテナンスは技術者の方が適正に行ってください。**
3. 健康と安全に関し、本マニュアル及びEU司令記載の事項を常に守ってください。
4. この機材はフランスの欧州規格「舞台照明、テレビ、映画及び写真スタジオ用の照明器具」の60598-1及び60598-2のセクション17、61000-3-2のクラスC、61000-3-3のクラスCに準拠しています。
5. この機材はIP20の規格認定を受けており、使用は屋内のみに限定されます。

機材

6. 使用の際には筐体が安定して取り付けられていることを確認して下さい。
7. 保護板・レンズが損傷(ひび割れ、深い傷など)を受けた際はパフォーマンスの低下に繋がるため、速やかに交換して下さい。
8. 吊り込み・高所への取り付けの際は、適切な長さのケーブルなどを追加で使用して下さい。
9. 万一、筐体が落下した場合に備え、安全ケーブルは本体の後方に確実に取り付け、できるだけ短く調節、または必要に応じて巻きつけて下さい。
10. 可動アクセサリ(スクローラー等)についてもケーブルなどを使用し筐体前面に適切に取り付けて下さい。
11. 安全ケーブル等は、本体とアクセサリを合わせた重量に耐えうるものを選んで下さい。
12. ランプ点灯中は筐体の蓋を開けないで下さい。
13. 警告:使用中、LED光源は熱くなります。メンテナンス前に充分、冷却を行って下さい。
14. 本体の設計、安全装置を改造しないで下さい。
15. 電源ケーブル部分は常に緩まぬようきつくきつく締め接続し、損傷を受けた場合は適切なものと交換して下さい。
16. パワーサプライは適切なものを使用して下さい。

換気

17. 燃えやすいものの近くに設置しないで下さい。
18. 屋外での使用は避けて下さい。製品を覆ったり、水に濡れる状況での使用をしないで下さい。
19. 熱がこもることを避けるため、換気口を塞がないで下さい。
20. 冷却ファンが正常に動作していることを確認して下さい。

クリーニング

21. LED光源に直接触れないで下さい。
22. 光学系パーツに関する部品のクリーニングの際は、アルコール系クリーナーを使用して下さい。
23. フィルターは定期的に掃除して下さい。

パワーサプライ

24. メンテナンスを行う前に、機材を電源供給側から切断して下さい。
25. 電源供給は本体のインプットからのみ行って下さい。本体の電源アウトプットから調光器などへ接続しないで下さい。
26. 屋外で使用しないで下さい。カバーなどをかけないで下さい。
27. パワーサプライは常に操作できる場所に設置して下さい。

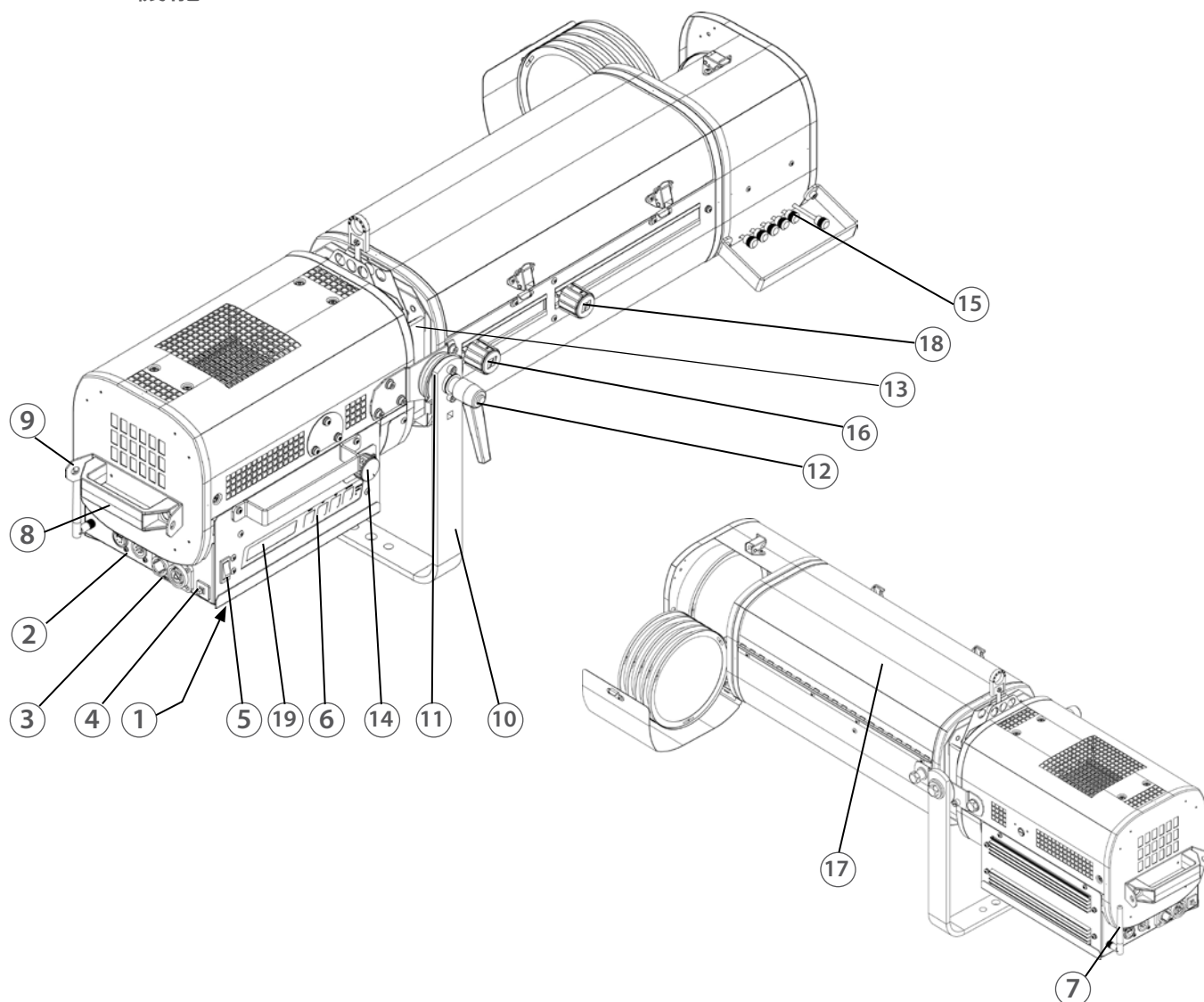
注意

これらの製品は、業務用照明機材に関する欧州の基準に基づき設計されています。製品に対して変更が加えられた場合、いかなることであっても保証対象外となります。

2 各部の名称

JP

2.1 機能



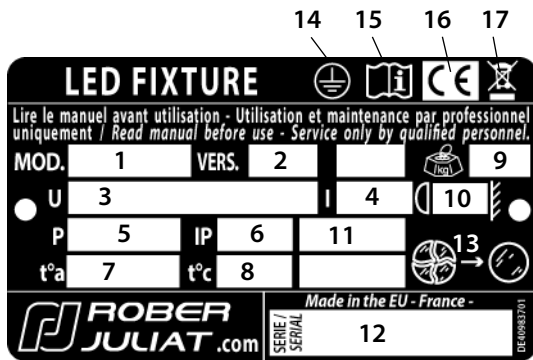
機能

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 個体識別プレート | 12. チルトロックハンドル |
| 2. データコネクター(IN/OUT) | 13. ゲート:ゴボ/アイリス差し込み部 |
| 3. 電源コネクター(IN/OUT) | 14. ダウザー用回転ノブ |
| 4. 熱動式ブレーカー | 15. カラーチェンジャー |
| 5. 電源スイッチ | 16. フォーカス |
| 6. コントロールボード | 17. レンズアクセス用開口部 |
| 7. ワイヤレスDMXアンテナ(オプション) | 18. ズーム |
| 8. ハンドル | 19. ディスプレイ |
| 9. 安全ケーブル取り付け部 | |
| 10. アーム | |
| 11. チルト目盛り | |

2.2 個体識別用ラベルの見方

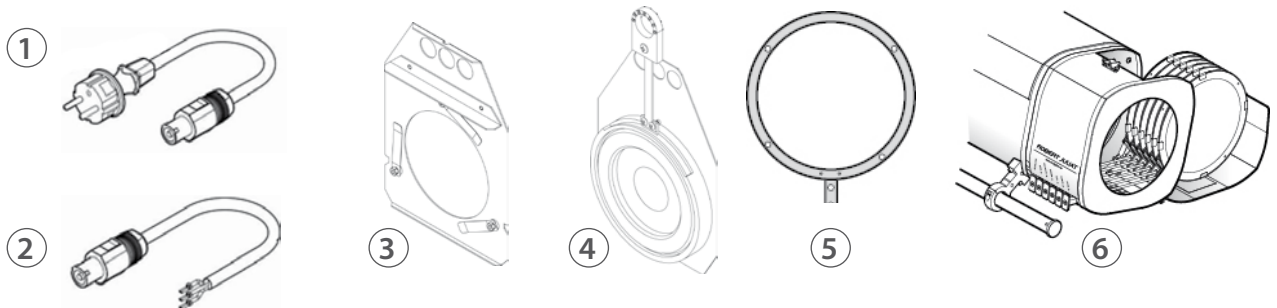
単位:
 - 寸法 = メートル(m)ミリメートル(mm)
 - 重量 = キログラム(kg)
 - 照度 = アンペア(A)
 - 電圧 = ボルト(V)
 - 周波数 = ヘルツ(Hz)
 - 温度 = 摂氏(°C)

表記



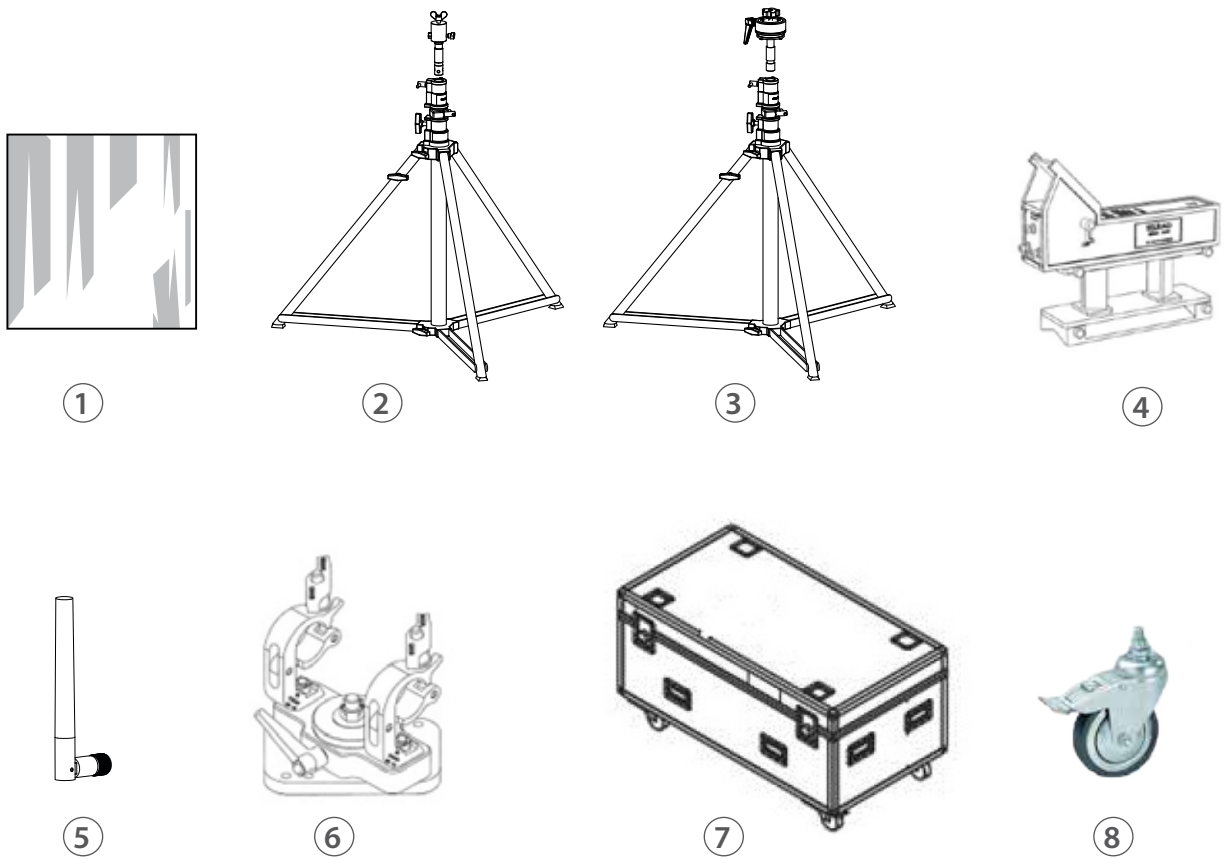
1. MOD.: モデル
2. VERS.: バージョン
3. U: 定格電圧入力(V)
4. I: 定格電流(A)
5. P: 消費電力(W)
6. IP: IP保護等級
7. t°a: 最高周囲温度(°C)
8. t°c: 最高内部温度(°C)
9. 質量(kg)
10. 最小離隔距離(m)
11. 色温度:
 CW = クールホワイト
 WW = ウォームホワイト
 NDW = ニュートラル・デイライト・ホワイト
12. シリアル番号
13. ガラス破損の際は交換して下さい
14. 感電保護クラス1
15. はじめにマニュアルをお読み下さい
16. CEマーク
17. WEEE指令の適用表示マーク

2.3 同梱アクセサリ



	型番	詳細
1	CAL03	CEE7/7タイプ入力端子付き電源ケーブル(ヨーロッパ仕様)
2	CAL04	UL/CSA電源ケーブル(コネクタ無し、北米仕様)
3	SGUX	ユニバーサルAサイズゴボホルダー(メタル、ガラス、フロストガラス)
4	IS750	光漏れのないホルダー付きアイリス
5	PF1114	Ø165 mm メタルフィルターホルダー
6	M165TP	6色プッシュ・プル式カラーチェンジャー

2.4 アクセサリ(オプション)



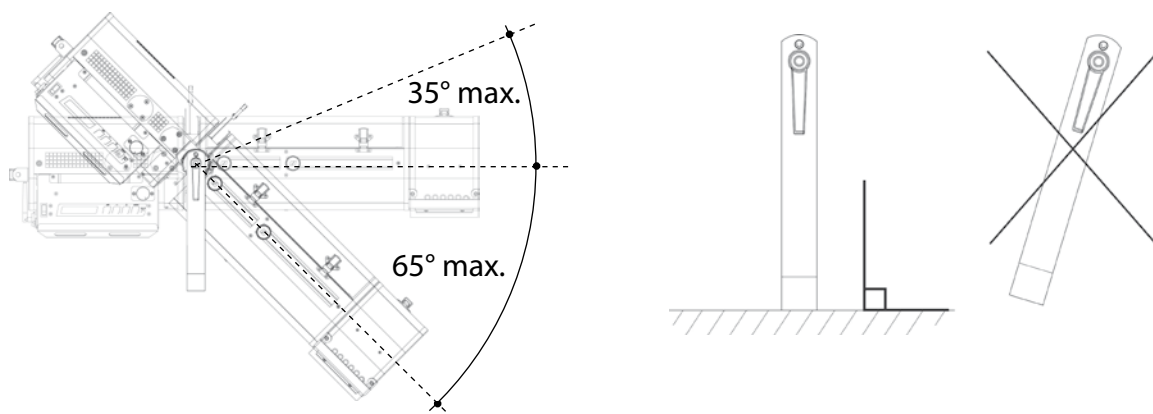
	型番	詳細
1	VD120	120 x 120 mm フロストガラス
2	GT800	トライポッドスタンドGT800 - SWL: 40 kg 最長 1550 mm
3	GT1000	トライポッドスタンドGT1000 - SWL: 40 kg 最長 1550 mm
4	Kit TELRAD	Followspot sight with riser
5	W-DMX/ZF2	W-DMX ワイヤレスDMXアンテナ
6	T4000	直径50 mm パイプ吊込用フォロースポットマウント SWL: 100 kg
7	FC1124/S	ウルトラコンパクトシリーズ専用運搬用フライトケース
8	W/GT800	GT800/1000 スタンド用ホイール(3個セット)

3 セットアップ

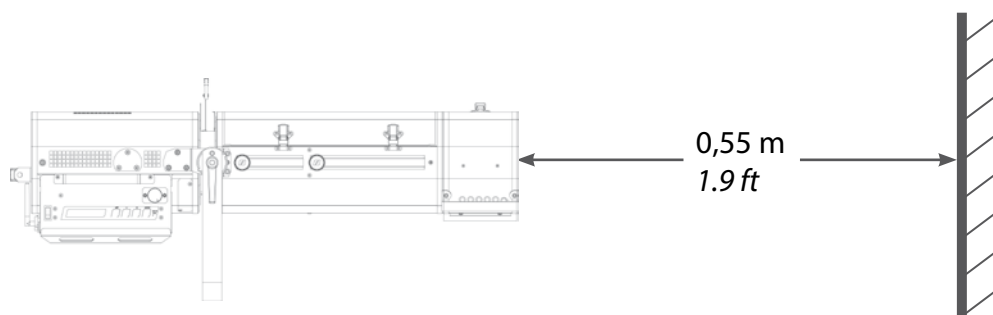
JP

3.1 仕様

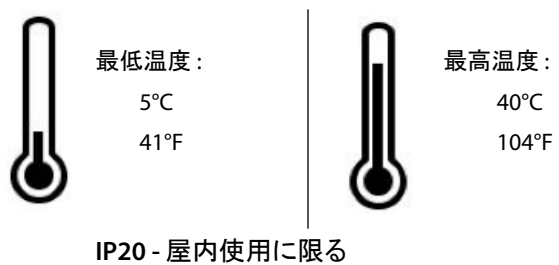
3.1.1 操作ポジション



3.1.2 最小離隔距離

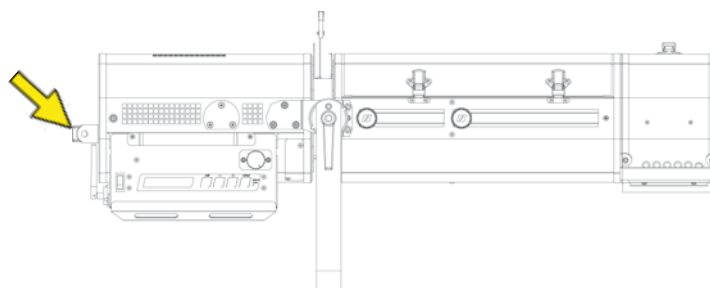


3.1.3 使用温度



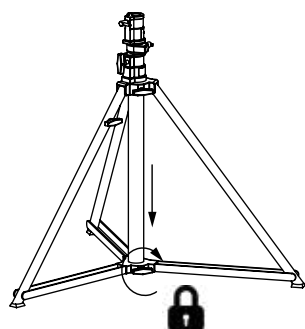
3.1.4 運搬

- 重量: 20 Kg (44,1 lbs).

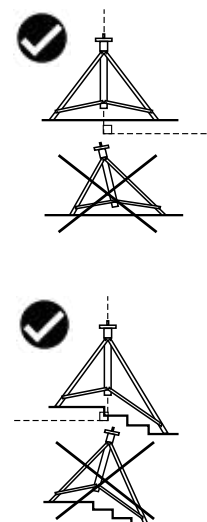
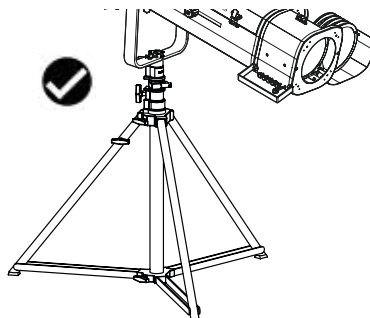


3.1.5 スタンドのセットアップ

- ・使用可能スタンド: GT800 & GT1000
詳細は該当のユーザーマニュアル等でご確認下さい。



↓ MAX
40kg / 88lbs




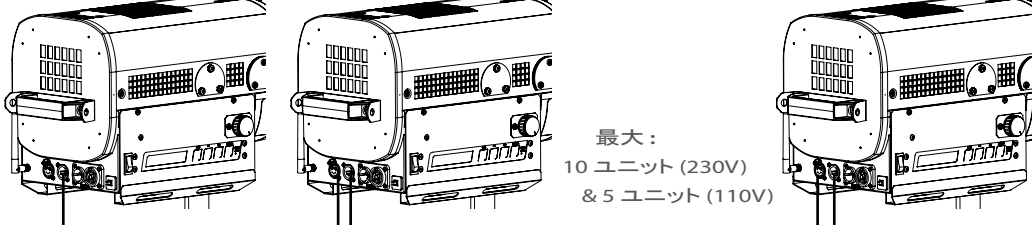
3.2 電源関係

3.2.1 LED光源

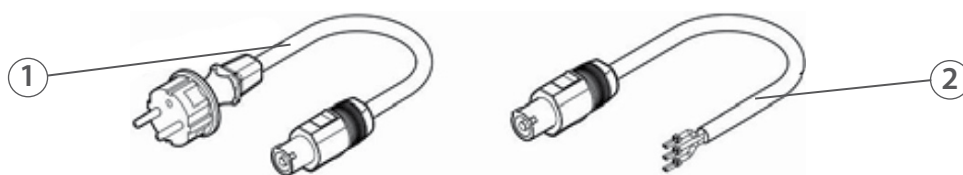


LED光源の表面に触れたり、引っ張ったりしないで下さい。
JP-19 6.1.4 LEDチップに関して を参照して下さい。

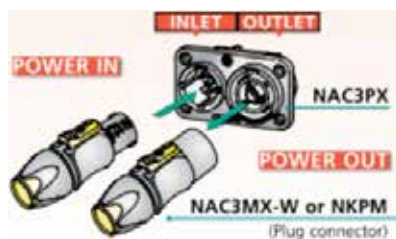
3.2.2 パワーサプライ

パワーサプライ			
電圧	周波数	入力	コネクター
90 → 264 V	47-63 Hz	1,4 A / 350 W @ 230V 2,5 A / 350 W @ 120V 3 A / 350 W @ 100V	Neutrik powerCON TRUE1 入力 ref. NAC3PX (max. 20A)
 <ul style="list-style-type: none"> ・この製品の感電保護クラスは1です。この照明機器にはアースに繋いで下さい。 ・AC電源に直接接続して下さい。調光器の電源には接続しないで下さい。 ・電源自動検出機能 ・一台のブレーカーにつき最大10 ユニット (230V) / 5 ユニット (110V) 			
<p>デジチェーン:</p>  <p>最大: 10 ユニット (230V) & 5 ユニット (110V)</p>			

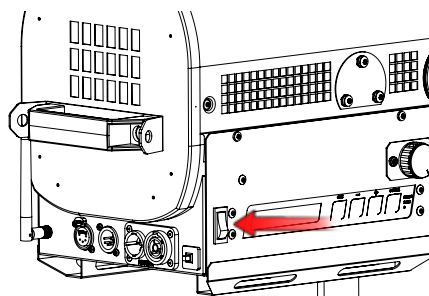
電源ケーブル



電源ケーブル		コネクター	メイン電源プラグ	ケーブルタイプ	ケーブル長	配線
1	スタンダード仕用	Neutrik® powerCON TRUE1 NAC3FX	CEE7/7	3G1.5 H07RNF	3 m 9.8 ft	Live: Brown Neutral: Blue Ground: Yellow/Green
2	北米仕様		-	14AWG SJ TYPE (UL/CSA)	1.5 m 4.9 ft	Live: Black Neutral: White Ground: Green

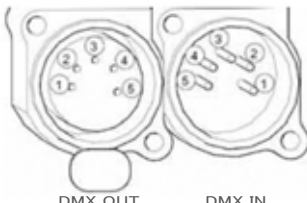


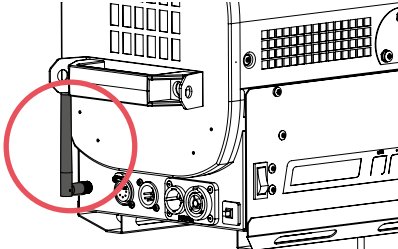
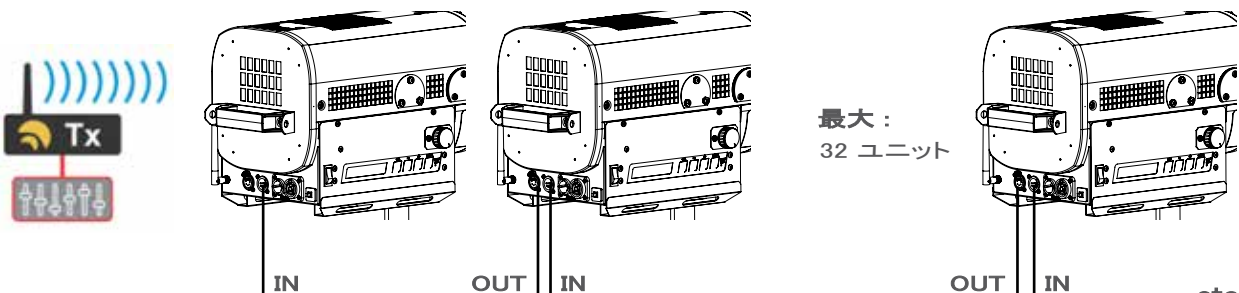
電源の入れ方



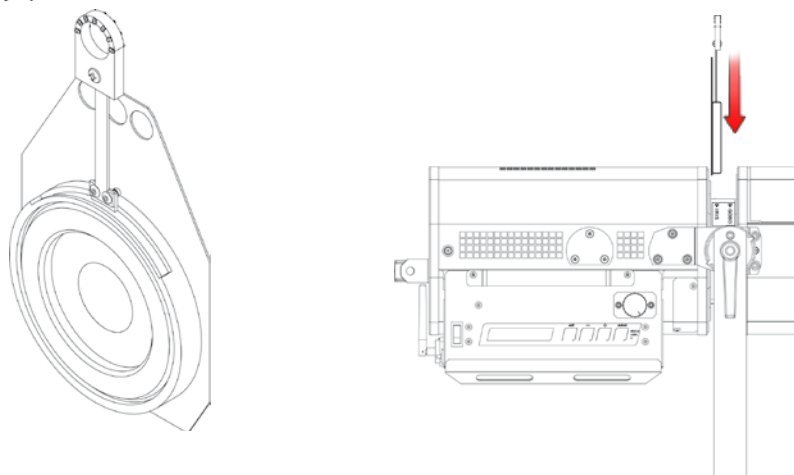
3.2.3 データ

データ		
プロトコル	入力コネクタ	出力コネクタ
USITT DMX 512-A	XLR 5-pin	XLR 5-pin

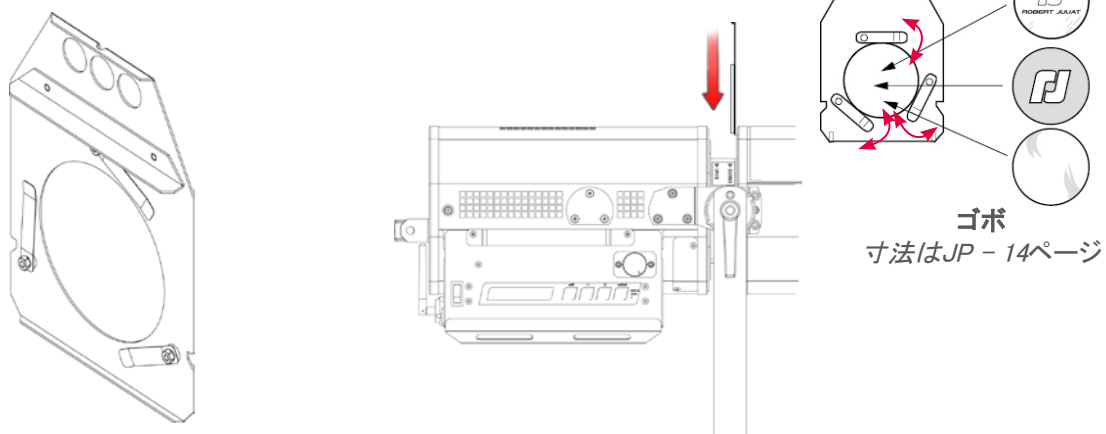
DATAコネクター			
PIN #	DMX	詳細	
1	シールド	ラップ網組シールド	
2	DMX (-)	第一ツイストペアケーブルの第一コンダクター	
3	DMX (+)	第二ツイストペアケーブルの第二コンダクター	
4	不使用	第二ツイストペアケーブルの第一コンダクター	
5	不使用	第二ツイストペアケーブルの第二コンダクター	
<p>内蔵ターミナルプラグ:</p> <p>DMX OUTコネクター上でXLRコネクターが検出されない場合、120 Ω のターミナルプラグが自動的に有効になります;最後のユニットに別個のターミナルプラグを接続する必要はありません。</p>			

ワイヤレスDMXオプション	
<ul style="list-style-type: none"> ・プロトコル: Wireless Solution社製 W-DMX™ ・トランスミッターの使用方法その他詳細についてはhttp://www.wirelessdmx.comにてOEMのユーザーマニュアルを参照して下さい。 ・アンテナはトランスミッター側からはっきり見える位置に調整して下さい。 ・有効化については5.1.2 を参照して下さい。 ・ワイヤレスDMX使用時はDMX INデータケーブルを接続しないで下さい。 	
<p>DMX モード: 一台目の機材がワイヤレスでDMX信号を受信、そこからDMXケーブルで接続されているすべての機材にデータが送信されます。</p>	
	

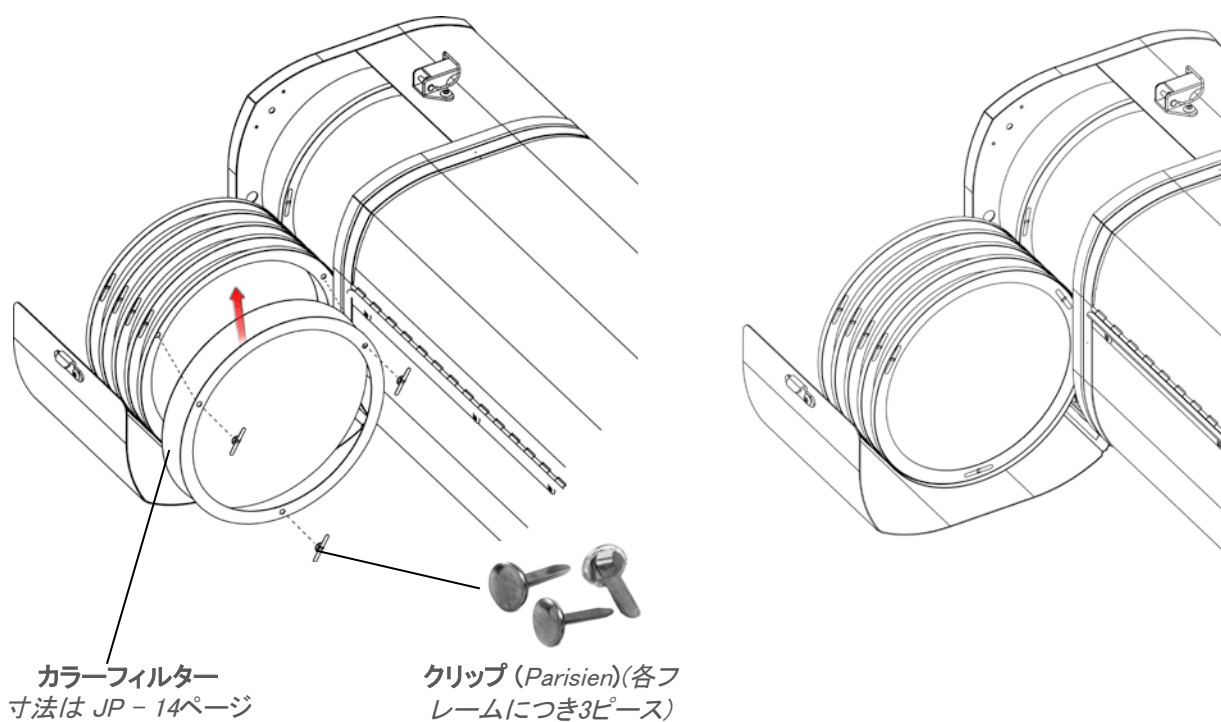
3.3.1 アイリス



3.3.2 ゴボホルダー



3.3.3 カラーチェンジャーユニット-プッシュ・プル式



4 操作方法

JP

4.1 照度

4.1.1 範囲

・ダウザー
レベル

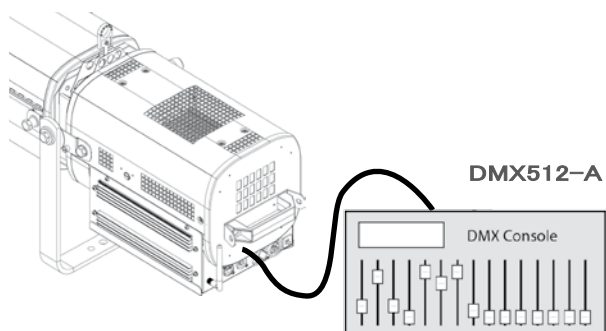
0%



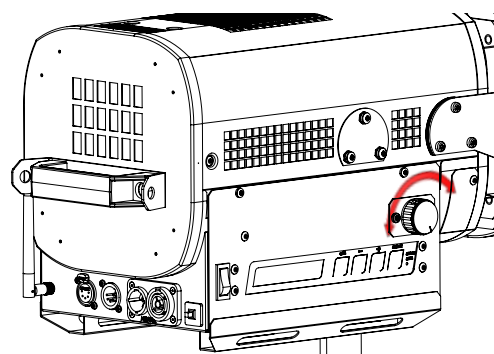
100%

4.1.2 コントロール

DMX512-A プロトコルでのリモート操作



回転ツマミでのローカル操作



HTP モード (Highest Takes Precedence):

DMX512からの信号とローカル操作のうち、より高い方の値に従って照度が決定されます

Focus モード: DMX SETUP と表示されているスタンバイ中に

Exitボタンを押す → 1分間、100%で出力をします

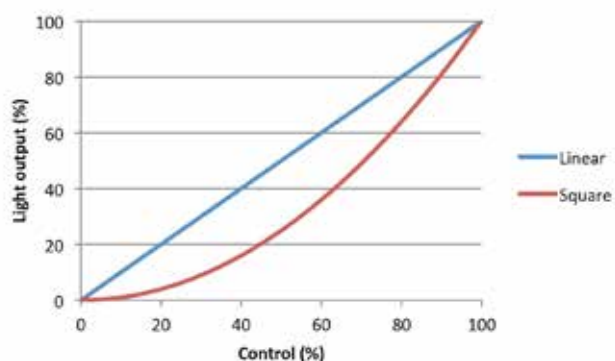
Exitボタンを2回押す → 出力が0になります

4.1.3 パラメーター

レゾリューション(MODE):

モード	レゾリューション
8 bits	255 ステップ - 1 DMX チャンネル使用
16 bits	65 535 ステップ - 2 DMX チャンネル使用

カーブ (LIGHT CURVE): Linear / Square



スムージング (SMOOTHING) :

モード	スムージング
<i>Slow</i>	2レベル間の緩やかな変化 - 1000Wフィラメント相当
<i>Fast</i>	2レベル間の急速な変化 - 600Wフィラメント相当
<i>Without</i>	無効 - 素早く切り替え

ディミングモード (FLICKER MODE):

モード	ディミング
PWM	PWM ディミング (パルス幅変調) - 周波数 : 23.8kHz → 正確なディミングが可能

マスターモード (MASTER CONTROL):

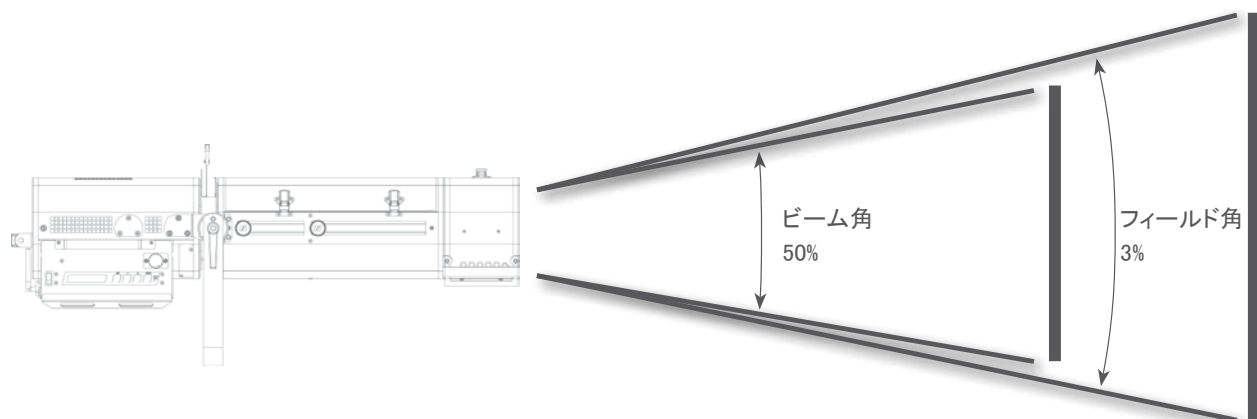
卓側から個々の灯体の操作に制限をかける場合、3つ目のDMXチャンネル「マスターコントロール」を使用します。このチャンネルを使用して、ダウザーの値の上限を設定することができます。この機能により、複数灯体の照度変化のタイミングを合わせたり、灯体のオペレーターの操作の上限・下限を制限することができます。DMX信号が検出されているときのみこの機能は有効となります。

DMX		ローカル	出力
8/16 bits	マスター		
0 → 100%	100%	0%	0 → 100%
0 → 100%	50%	0%	0 → 50%
0%	100%	0 → 100%	0 → 100%
0%	50%	0 → 100%	0 → 50%
50%	100%	0 → 100%	50 → 100%
30%	80%	0 → 100%	30 → 80%

→ リモート/ローカルでのコントロールを同時に使用した操作の場合必要となるモードです

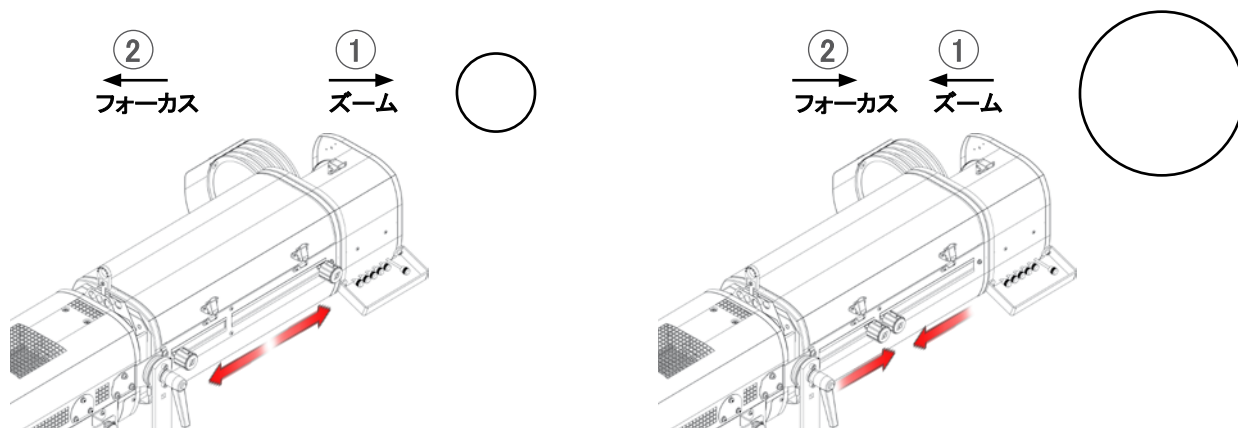
4.2 ビーム角の調整

4.2.1 範囲



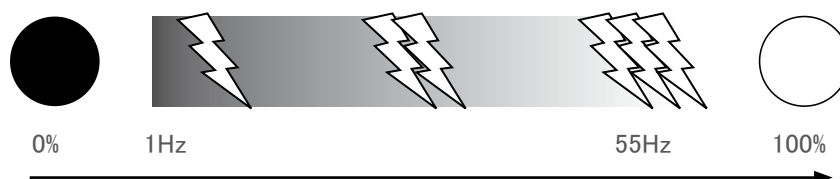
型番	角度	最小角度	最大角度
1166	ビーム角	10.6°	15.5°
	フィールド角	11°	22.1°

4.2.2 操作方法



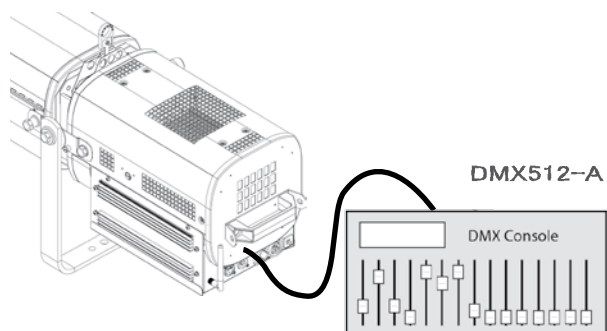
4.3 ストロボ

4.3.1 機能



4.3.2 灯体のコントロール

DMX512-A プロトコルによるリモート操作

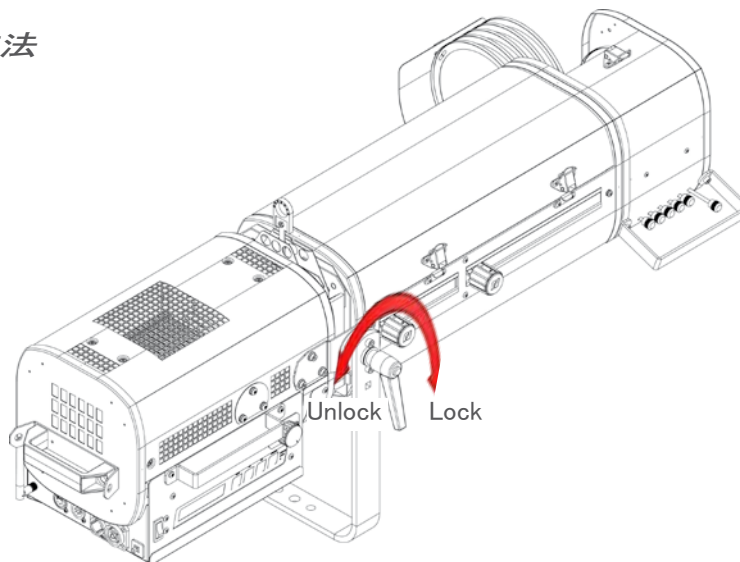


4.4 パン/チルト

4.4.1 可動範囲

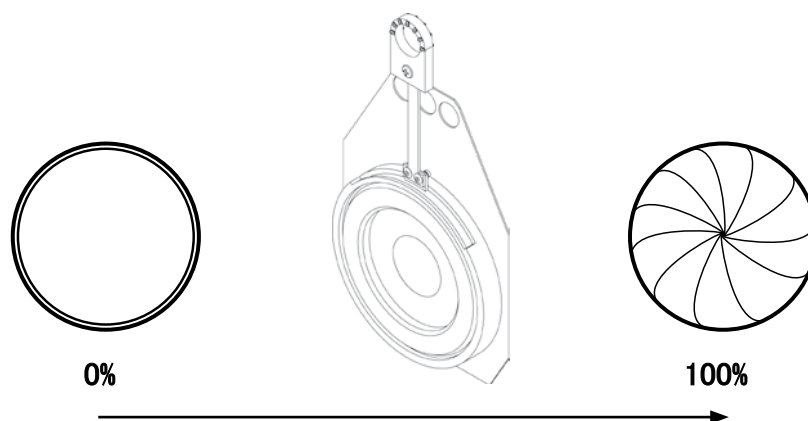
動作	範囲
パン	0 → 360°
チルト	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 20px;"> <p>上方向</p> <p>下方向</p> <p>上方向チルト = 0 → 35° 下方向チルト = 0 → 65°</p> </div> </div>

4.4.2 操作方法

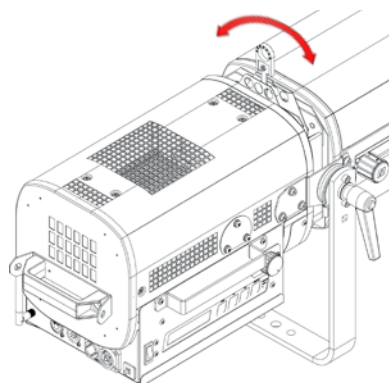


4.5 アイリス

4.5.1 可動範囲

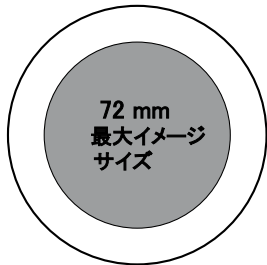


4.5.2 操作方法



4.6 ゴボ

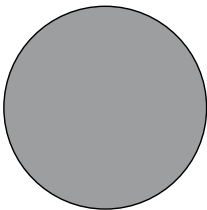
4.6.1 使用可能サイズ

タイプ	スタンダードゴボ - Aサイズ
寸法	<p>100 mm</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・メタル ・ガラス ・フロストガラス <p>ミリメートル表記 (mm)</p>
取り付け方法	JP - 9ページ 3.3.2 を参照して下さい

4.7 カラーフィルター

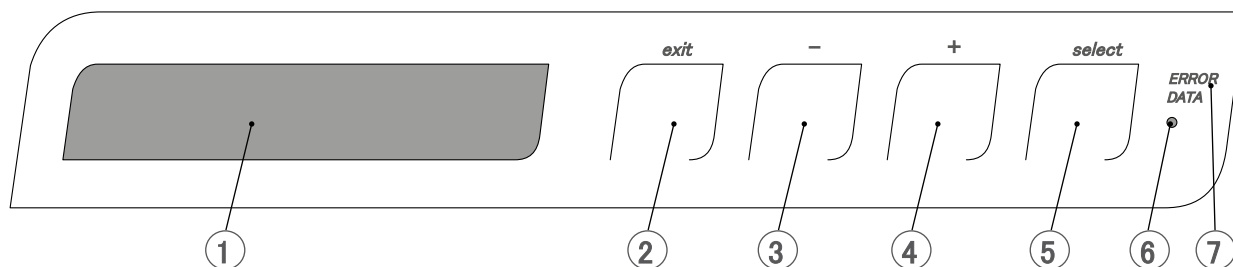
- ・取り付けの際は、後方に向かって色が濃くなるようにして下さい。

4.7.1 使用可能サイズ

タイプ	カラーフィルター
寸法	<p>165 mm</p> 
取り付け方法	JP - 9ページ 3.3.3を参照して下さい。

5.1 コントロールボード

5.1.1 ディスプレイとコントロール



Function	
1	液晶ディスプレイ
2	現在のメニュー/ページから戻る
3	メニューのスクロール/選択されている数値を減らす
4	メニューのスクロール/選択されている数値を増やす
5	選択されているメニューを開く/決定する
6	–
7	システムの状態表示用LEDランプ

5.1.2 メニューとパラメータ¹

初期画面



5 秒後

Level 1 - DMXセットアップ機能 - Highest Takes Precedence (HTP) モード

DMX SETUP
Ch : XXX Val :XXX% (d)

Level 2 - DMXセットアップ(アドレス情報)

DMX SETUP ->
ADDRESS : XXX

Level 3 - DMXセットアップ(アドレス設定)

DMX SETUP ->
ADDRESS : XXX

Level 2 - DMXセットアップ(データステータス表示)

DMX SETUP
-> DMX DATA

Level 3 - DMXデータプロトコル

DMX DATA
Protocol : XXXXX

次ページへ

--> 次ページへ -->

次画面: 機材ステータス(JP-16ページ)

電源を入ると、初期設定画面が表示されます:

Name ZEP 300 - LED FIXTURE

DMX SETUP DMXセットアップ情報

項目 (Level 1)

DMX SETUP DMXセットアップモード

CHANNEL (Ch) DMXチャンネル番号

VALUE (Val) DMXの値: レベル(%)表示

ORIGIN (d) 表示されている値の種類を表します。
d: DMX | l: Local | f: Focus | m: Master

DMX SETUP - アドレス情報(Level 2)

ADDRESS DMXアドレス情報

DMX SETUP - アドレス設定 (Level 3)

ADDRESS DMXアドレス(1~508の間で設定できます)

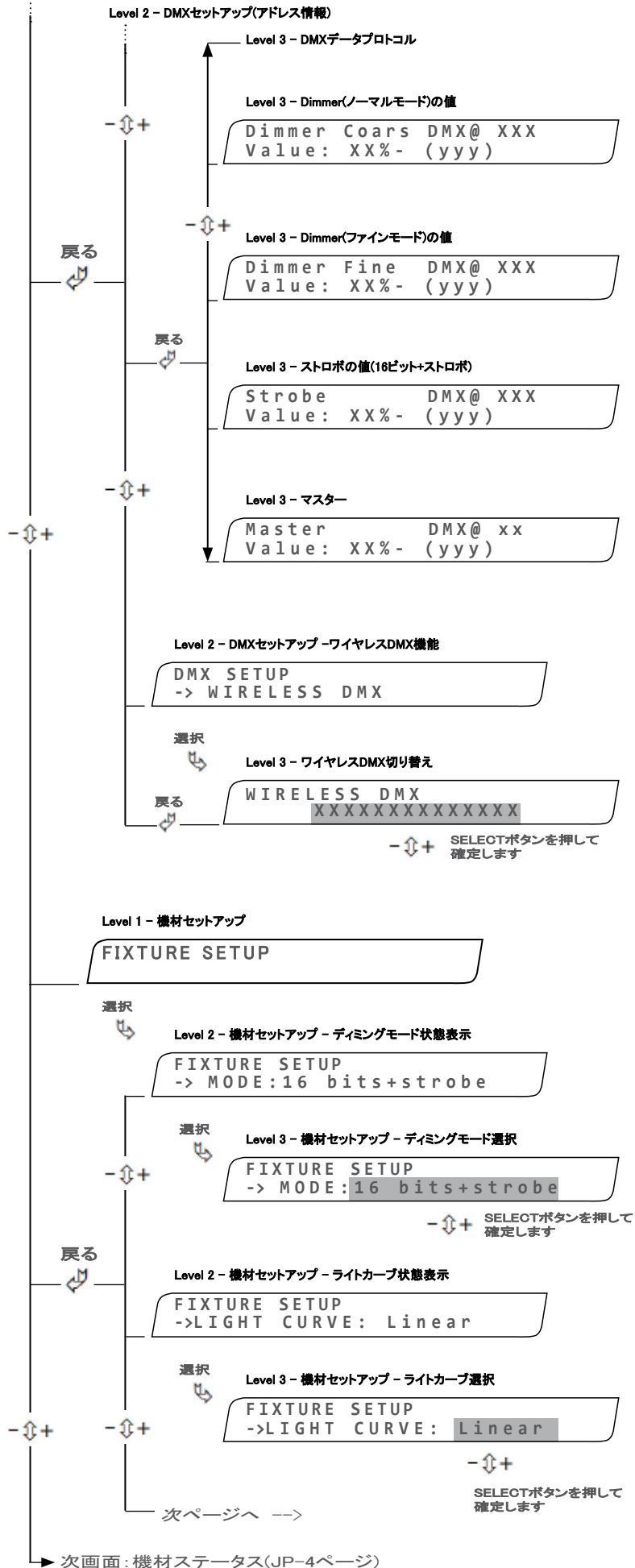
DMX SETUP - データステータス表示(Level 2)

DMX DATA DMXデータを表示

DMX DATA - プロトコル表示(Level 3)

PROTOCOL DMXプロトコルステータス(DMX/NONE/
ERRORのいずれかが表示されます)¹ 出荷状態に基づく

Level 1 - DMXセットアップ機能

DIMMER COARS
(8bits & 16bits)

Dimmer(ノーマルモード)の値: アドレス情報

VALUE

Dimmer(ノーマルモード)の値: レベル(%表示)&レベル(10進法表示)

DIMMER FINE
(16bits)

Dimmer(ファインモード)の値: アドレス情報

VALUE

Dimmer(ファインモード)の値: レベル(%表示)&レベル(10進法表示)

STROBE (16bits)

ストロボの値: アドレス情報

VALUE

ストロボの値: レベル(%表示)&レベル(10進法表示)

MASTER

マスター情報: DMXアドレス情報、レベル(%表示)&レベル(10進法表示)

DMX SETUP - ワイヤレスDMX機能 (Level 2)

WIRELESS

ワイヤレスDMX 情報

DMX WIRELESS ワイヤレスDMX情報 (Level 3)

VALUE

DMXワイヤレス切り替え:
有効/無効

機材セットアップ (Level 1)

MODE (Level 2)

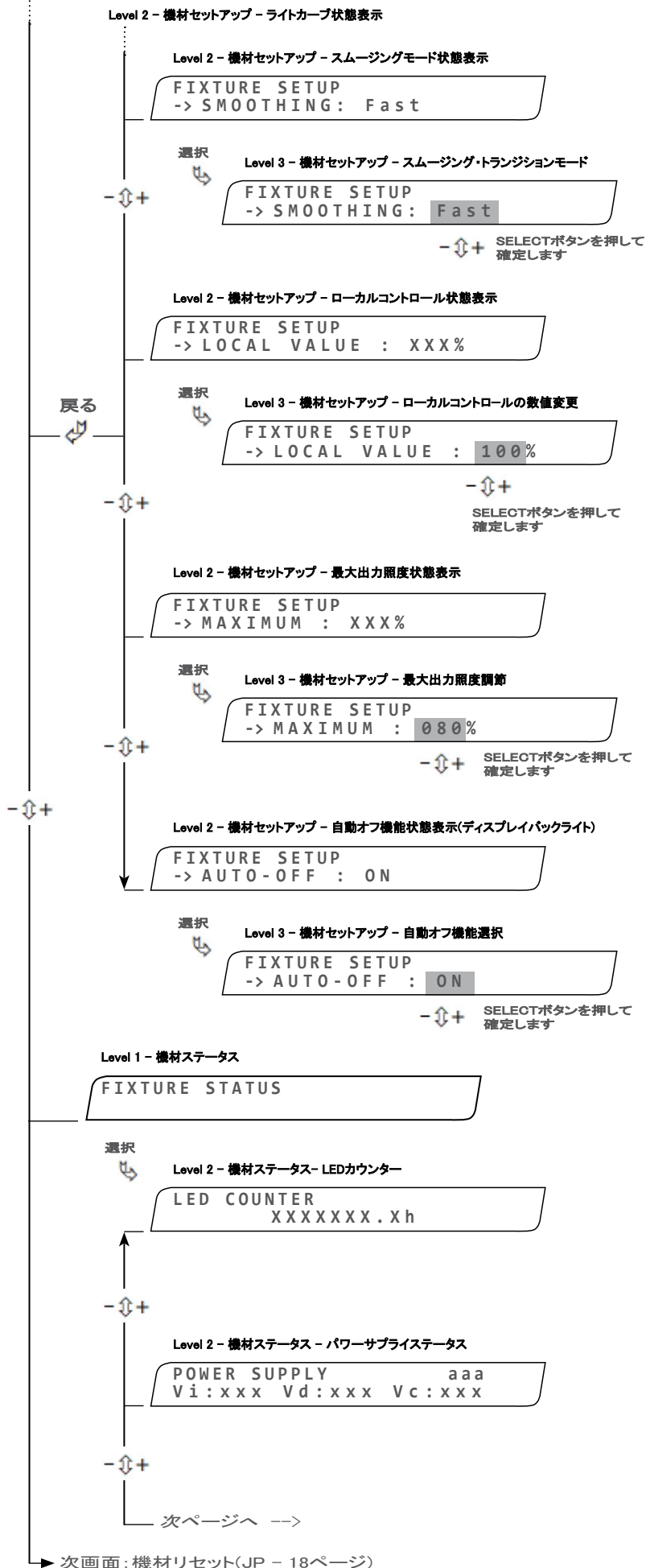
機材のディミングモード状態表示

MODE (Level 3)

ディミングモード選択: 8bits |
16bits | 16bits+Strobe |
MasterLIGHT CURVE
(Level 2)

ライトカーブ状態表示

LIGHT CURVE
(Level 3)ディミング時のライトカーブ選択:
Square | Linear

SMOOTHING
(Level 2)

スムージングモード状態表示

SMOOTHING
(Level 3)スムージングトランジションモード選択 :
Without | Fast | SlowLOCAL VALUE
(Level 2)

ローカルコントロール状態表示

LOCAL VALUE
(Level 3)ローカルコントロールの数値変更 :
0から100%MAXIMUM
(Level 2)

最大出力照度状態表示

MAXIMUM
(Level 3)最大出力照度調節 :
50から100%AUTO-OFF
(Level 2)

ディスプレイバックライトの状態表示

AUTO-OFF
(Level 3)ディスプレイバックライトの自動オフ設定 :
ON* | OFF
(*) 30秒後にディスプレイを自動消灯します

FIXTURE STATUS 機材ステータス (Level 1)

LED COUNTER
(Level 2)

LED 使用時間表示

POWER SUPPLY
(Level 2)

パワーサプライステータス

aaa

パワーサプライの状態表示 : OK | NOK

Vi

パワーサプライの電圧 (÷10) 許容範囲 :
50V < Vi < 61V

Vd

冷却ファン用電圧 (÷10V)
許容範囲 : 11V < Vd < 13V

Vc

補助電圧 (÷10V)
許容範囲 : 4.5V < Vc < 5.5V

Level 1 - 機材ステータス

Level 2 - 機材ステータス - パワーサプライステータス

- ↑ +

Level 2 - 機材ステータス - LED

LED SUPPLY
A:xxx B:xxx C:xxx D:xxx aaa戻る
↓

- ↑ +

Level 2 - 機材ステータス - 温度センサー

TEMPERATURE
CPU:xxx °C LED:xxx °C aaa

Level 2 - 機材ステータス - メイン冷却ファンステータス

FAN TACHO
xxxx RPM aaa

Level 2 - 機材ステータス - ソフトウェアバージョン

VERSION
Vx.xx

Level 1 - 機材リセット

FIXTURE RESET

選択
↓

Level 2 - 機材リセット操作

FIXTURE RESET
FACTORY SETTING: YES

- ↑ +

SELECTボタンを押して
確定しますLED SUPPLY
(Level 2)

LED のステータス

aaa LED 状態表示 : OK | NOK

(列) A

第1列電圧 (x10V)
@ 100% A > 43V
@ 0% A < 42V

(列) B

第2列電圧 (x10V)
@ 100% B > 50V
@ 0% A < 42V

(列) C

第3列電圧 (x10V)
@ 100% C > 50V
@ 0% A < 42V

(列) D

第4列電圧 (x10V)
@ 100% D > 43V
@ 0% A < 42VTEMPERATURE
(Level 2)

温度センサー

aaa センサー状態表示 : OK | NOK

CPU < 110° C

LED < 80° C

FAN TACHO
(Level 2)

メイン冷却ファンステータス

aaa メイン冷却ファン状態表示 : OK | NOK

xxxx < 600 RPM

VERSION
(Level 2)

ソフトウェアバージョン

V 現在のバージョン

FIXTURE RESET (Level 1)

FIXTURE RESET
(Level 2)

機材リセット操作

FACTORY SETTING リセット実行: YES | NO

5.1.3 DMX チャート

モード 1 (2 チャンネル)
ディマー
ディーマーマスターモード 2 (3 チャンネル)
ディマー
ディマー(ファインモード)
ディーマーマスターモード 3 (4 チャンネル)
ディマー
ディマー(ファインモード)
ストロボ
ディーマーマスター

5.1.4 リセット

- リセットしてデフォルト設定に戻す:

メニューから: Fixture Reset → Select ボタンを押す → Yes を選択 → Select ボタンで確定

5.1.5 機材の状態表示

- DMX、システムの状態表示用LEDランプ(JP-2ページ「ディスプレイとコントロール」の⑦参照):
⇒ 緑= DMX512 フレーム検知済み
⇒ 赤 = DMX512 フレームに問題あり / システムに問題あり - *DMX Setup* メニューで詳細が確認できます

- DMX512 データが失われた場合、次のメッセージが表示されます:

"Push select to reset DMX values"

最後に受信したDMXの値は保存されていますが、Selectボタンを押して現在の値をリセットし、機材の全制御権をローカル(手動)に戻すことができます(マスター機能利用可)。DMX信号を検知するとDMXコントロールが復帰します。

ワイヤレスDMXの状態表示は下記の通りです:

状態	内容
表示なし	機材が接続されていません
ゆっくり明滅	機材が接続されていますが、DMX信号が検出できません
継続表示	機材が接続されており、DMX信号が検出されています
急速明滅	混線/切断

6 メンテナンス

6.1 予防的メンテナンス

6.1.1 メンテナンスの頻度

一般メンテナンスは最低限年に一回行って下さい。使用環境が悪い場合(煙や熱、湿気の多い場所やツアーでの使用)は回数を増やして下さい。

6.1.2 一般のメンテナンス

ユニット(換気システム周辺、配電盤など)のほこりを落として下さい。

メンテナンス中の注意:



LEDチップの上にほこりがかからないようにして下さい。

冷却ファンの羽はあらかじめロックして下さい。

6.1.4 LEDチップに関して も参照して下さい。

6.1.3 メンテナンス時のチェックポイント

- ・ 焼け、焦げの跡がないか。
- ・ ゆるんでいる箇所がないか。
- ・ 紛失している部品がないか。
- ・ ネジ、ボルト、ナット、アース接続などを締め直して下さい。

6.1.4 LEDチップに関して



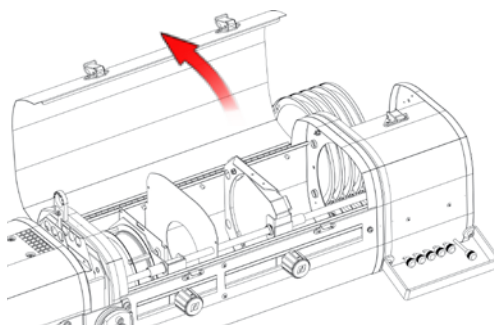
・ 手やいかなる道具であってもLEDチップの表面に触れないで下さい。

・ エアブラシを直接LEDチップに当てないで下さい。

・ LEDチップの上にゴミや他の物体が付着している場合は、ロバートジュリア代理店 担当者にお問い合わせ下さい。

6.1.5 光学システム

光学システム(レンズ)のクリーニングの際にはアルコール系洗剤が使用できます。



レンズチューブクリーニングの際、蓋を開けて下さい。

6.1.6 問題が解決しない場合

トラブルシューティングの手順(7トラブルシューティング 参照)に従っても問題が解決しない場合、下記の情報と共にロバートジュリアの代理店までお問い合わせ下さい。

- ・ 該当機材の型番、バージョン、シリアルナンバー
- ・ ソフトウェアのバージョン(Fixture Status → Versionから確認できます)
- ・ 問題の詳細な情報

6.1.7 LEDの温度と状態変化

LED温度	冷却ファンの状態
5° C → 65° C	ファンが低速で回転する
65° C → 75° C	ファンの回転数が上昇する
75° C → 90° C	ファンが最高速度で回転する LEDの出力が0になる (オーバーヒート保護機能) DMX/システムの状態表示用LEDランプ(7)が赤く点灯する。 Statusメニュー(JP - 18ページ参照)で温度が確認可能

6.1.8 オーバーヒート保護機能

機能が発動した場合：

- ・ LEDコンパートメントを取り外して下さい。(6.1.4 の注意事項に従って下さい。)
- ・ 該当部分を十分に冷まして下さい。
- ・ LEDコンパートメントを取り付けて下さい。
- ・ ボタンを押してオーバーヒート保護状態を解除して下さい。

6.1.9 最大出力レベルを調整する

Fixture Setup画面でLED公言の最大出力レベルが設定できます

→ Maximumの項目内で設定、複数灯体のレベルを均質にする際に役立ちます。ここでの設定値により、実際のレベルが変化します。

6.1.10 分解立体図 / スペアパーツリスト

➡ www.robertjuliat.comを参照して下さい。

➡ ロバートジュリアカスタマーサービス info@robertjuliat.frからご注文下さい。

7 トラブルシューティング

7.1 一般的な症状

症状		考えられる原因	対処法	
ディスプレイの電源がOFFになっている	ボタンを押すとディスプレイが点灯する	ディスプレイの自動消灯モードが有効になっている	Fixture setup → <i>Auto-Off</i> (JP-17ページ) から設定をして下さい。	
	ボタンを押してもディスプレイの電源が入らない	電源が供給されていない	以下を確認して下さい： ・ 電源(EN-7ページ) ・ オーバーヒート保護機能 ・ 電源コネクターが適切に接続されていること	
システム/データの状態表示ランプ⑦が赤く点灯している(JP-15ページ)		DMX512の受信信号/デフォルト設定に問題がある	問題の詳細をDMX Setup メニュー (JP-15ページ)から確認して下さい	
DMXで灯体の制御ができない(ワイヤレスDMXが機能しない)	データの状態表示ランプ⑦が赤く点灯している	DMXプロトコルに問題がある	データ信号をチェックして下さい	受信しているデータプロトコルはDMX Setup メニュー → Protocol から確認できます (JP-15 参照)
		データ転送のケーブルに問題がある	ケーブルの配線・接続部分をチェックして下さい	
	データの状態表示ランプ⑦が緑色に点灯している	DMXアドレス	DMXアドレスをチェックして下さい	
		ストロボが有効になっており、チャンネルの値が無効である	照度を調節するには値を255 (100%)にして下さい	
複数灯体を使用しているとき、照度の増減にバラつきがある		レゾリューションの設定が異なっている	すべての灯体に同じレゾリューションを設定して下さい(JP-16 ページ、Fixture Setup menu → <i>Mode</i>)	
		スムージングの設定が異なっている	すべての灯体に同じスムージングを設定して下さい(JP-17 ページ、Fixture Setup menu → <i>Smoothing</i>)	
		ディミングカーブの設定が異なっている	すべての灯体に同じディミングカーブを設定して下さい(JP-10 Fixture Setup menu → <i>Light Curve</i>)	
電源を入れると灯体が点灯してしまう		DMXが接続されていない場合、手動操作の値が適用されている	ローカルの値を0にして下さい	
本体操作盤を使用しているときに灯体が点灯してしまう		Focusモードが実行中である	JP-10ページ4.1.2を参照して下さい	
ストロボが機能しない		ストロボが無効になっている	Fixture Setup → Mode → 16Bits+Strobe(JP-16)からストロボを有効にして下さい	

Table des matières

1	Instructions d'utilisation	1
2	Présentation	2
2.1	Fonctions.....	2
2.2	Plaque d'identification	3
2.3	Accessoires inclus	3
2.4	Accessoires optionnels	4
3	Installation.....	5
3.1	Mécanique	5
3.1.1	Positions d'utilisation	5
3.1.2	Distance minimale entre l'appareil et une matière inflammable	5
3.1.3	Conditions d'utilisation.....	5
3.1.4	Levage	5
3.1.5	Mise sur pied.....	6
3.2	Electrique	6
3.2.1	Source LED	6
3.2.2	Alimentation	6
3.3	Accessoires.....	9
3.3.1	Iris.....	9
3.3.2	Support gobo	9
3.3.3	Changeur de couleurs à tirettes.....	9
4	Opération	10
4.1	Intensité lumineuse	10
4.1.1	Etendue.....	10
4.1.2	Contrôle.....	10
4.1.3	Paramètres.....	10
4.2	Ajustement de la taille du faisceau	12
4.2.1	Etendue.....	12
4.2.2	Contrôle	12
4.3	Stroboscope.....	12
4.3.1	Etendue.....	12
4.3.2	Contrôle.....	13
4.4	Orientation	13
4.4.1	Etendue.....	13
4.4.2	Contrôle.....	13
4.5	Iris	14
4.5.1	Etendue.....	14
4.5.2	Contrôle.....	14
4.6	Gobo.....	14
4.6.1	Etendue.....	14
4.7	Couleur	14
4.7.1	Etendue.....	14
5	Commande DMX	15
5.1	Panneau de contrôle	15
5.1.1	Afficheur et touches.....	15
5.1.2	Menus et paramètres.....	15
5.1.3	Tableau DMX	18
5.1.4	Reset	18
5.1.5	Retour d'information	19
6	Maintenance.....	15
6.1	Maintenance préventive	19
6.1.1	Fréquence.....	19
6.1.2	Nettoyage général	19
6.1.3	Vérification visuelle générale	19
6.1.4	Source LED	19
6.1.5	Optique	20
6.1.6	Analyse.....	20
6.1.7	Réaction de la source LED suivant sa température	20
6.1.8	Protection thermique	20
6.1.9	Réglage du niveau maximal de sortie	20
6.1.10	Nomenclature / Pièces détachées	20
7	Dépannage	21
7.1	Informations générales	21

1 Instructions d'utilisation

CONSIGNES GÉNÉRALES

1. Impropre à l'usage domestique.
2. **Matériel professionnel : intervention par technicien qualifié uniquement.**
3. Outre les consignes d'utilisation figurant dans la présente notice, vous devrez respecter les prescriptions générales de sécurité et de prévention des accidents édictées par le législateur.
4. L'appareil auquel est attachée cette notice rentre dans la section 17 - Luminaires pour éclairage de scènes de théâtre, des studios de télévision, de cinéma et de photographie des normes NF EN 60598-1, NF EN 60598-2-17, NF EN 61000-3-2 Classe C et NF EN 61000-3-3 Classe C.
5. Ces appareils sont considérés IP20 et réservés à une utilisation intérieure.

PROJECTEUR

6. Veiller à ce que le projecteur soit monté avec un support approprié.
7. Les écrans de protection ou les lentilles doivent être remplacés s'ils sont visiblement endommagés au point que leur efficacité en soit diminuée, par exemple par des fêlures ou des rayures profondes.
8. En position suspendue (crochet, boulon...), l'appareil doit obligatoirement être assuré par une suspension auxiliaire (élingue, chaîne...) convenablement dimensionnée et ancrée à l'arrière de l'appareil.
9. La liaison devra être effectuée au plus court, au besoin avec plusieurs tours si la longueur de l'élingue ou de la chaîne le nécessite.
10. Les accessoires amovibles (changeur de couleurs...) doivent également être assurés par une élingue de taille appropriée, ancrée à l'avant de l'appareil.
11. Tenir compte de leur poids pour la charge d'accrochage.
12. Ne pas ouvrir l'appareil sous tension.
13. Source LED et supports chauds. Attendre que l'appareil soit froid avant toute intervention.
14. Ne pas modifier la sécurité.
15. Resserrer régulièrement les connexions et contrôler l'état des câbles. Si le câble est détérioré, le remplacer par un câble identique.
16. Utiliser l'appareillage d'alimentation approprié.

VENTILATION

17. Ne pas placer le projecteur à proximité de matière inflammable.
18. Ne pas utiliser à l'extérieur. Ne pas couvrir.
19. Pour éviter toute surchauffe de l'appareil, ne jamais boucher les passages d'air.
20. Si l'appareil comporte un ou plusieurs ventilateurs, vérifier qu'ils fonctionnent bien. Si un dysfonctionnement apparaît à ce niveau, éteindre immédiatement le projecteur et effectuer les contrôles nécessaires.

NETTOYAGE

21. Ne pas toucher la source LED.
22. Nettoyer les lentilles avec de l'alcool.
23. Dépoussiérer régulièrement les filtres.

ALIMENTATION

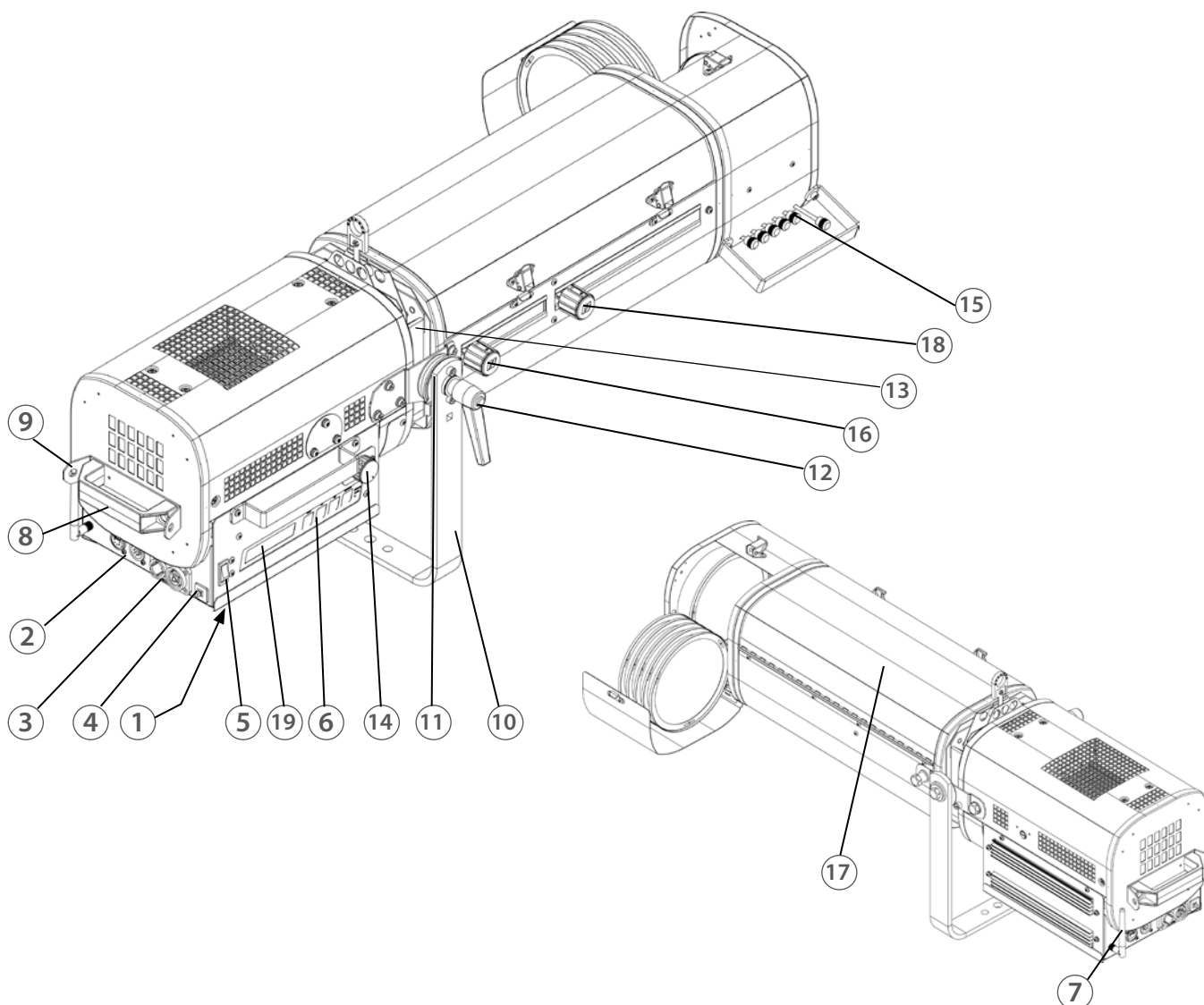
24. Isoler électriquement avant toute intervention.
25. Raccordement direct secteur. Ne pas raccorder sur une sortie "électronique" (gradateur, relais statique...)
26. Ne pas utiliser à l'extérieur, ne pas couvrir.
27. Contrôler la tension secteur.

REMARQUE

Appareils réalisés en conformité avec les directives européennes de normalisation appliquées au matériel d'éclairage professionnel. Toute modification du produit dégage la responsabilité du constructeur.

2 Présentation

2.1 Fonctions



Fonctions

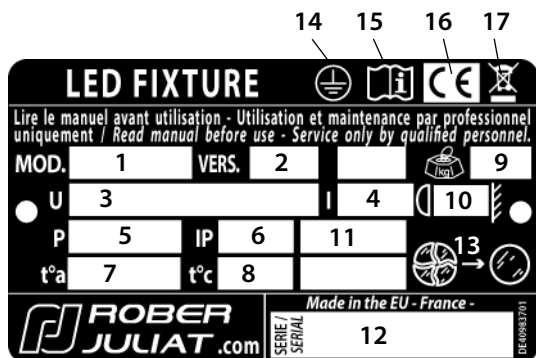
- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. Plaque d'identification 2. Connecteurs DATA (entrée et sortie) 3. Connecteurs d'alimentation (entrée et sortie) 4. Thermal breaker 5. Interrupteur mise sous tension 6. Boutons de paramétrage 7. Antenne DMX sans fil (option) 8. Poignée 9. Points d'élingage 10. Fourche 11. Index de tilt | <ul style="list-style-type: none"> 12. Poignée verrouillage de la fourche 13. Fenêtre : glissières pour support gobo et/ou iris 14. Bouton d'obturateur (dimmer) 15. Changeur de couleurs 16. Réglage focus 17. Accès zoom 18. Réglage zoom 19. Écran de contrôle |
|--|---|

2.2 Plaque d'identification

Unités utilisées :

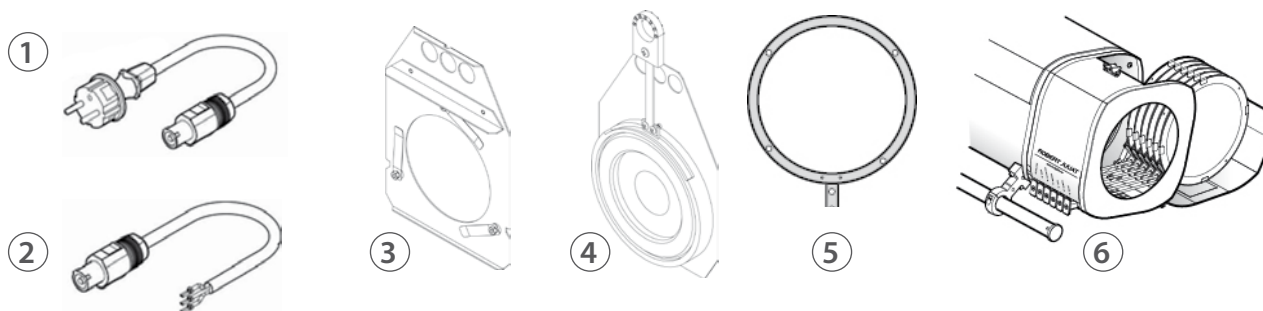
- Dimensions	= mètre (m) millimètre (mm).
- Poids	= kilogramme (kg).
- Intensité	= Ampère (A)
- Tension	= Volt (V).
- Fréquence	= Hertz (Hz).
- Température	= degré Celsius (°C)

Description

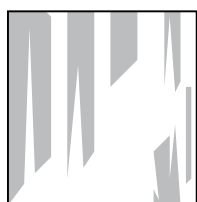


1. MOD. : modèle de l'appareil
2. VERS. : Version de l'appareil
3. U : Tension nominale (V)
4. I : Intensité nominale (A)
5. P : Puissance maximum (W)
6. IP : Indice de protection international
7. t°a : Température maximale ambiante (°C)
8. t°c : Température maximale extérieure de la carrosserie (°C)
9. Net weight (kg)
10. Distance minimale d'une matière inflammable par rapport à l'appareil (m)
11. Version température de l'appareil :
CW = Blanc Froid - WW = Blanc Chaud
12. Numéro de série
13. Replace broken glass
14. Produit de classe 1
15. Lire le manuel
16. Conformité européenne
17. Marquage directive DEEE

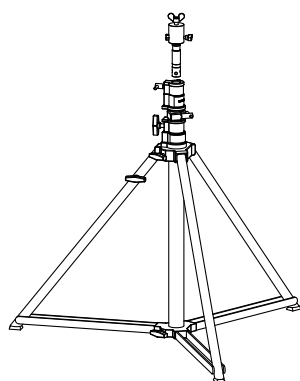
2.3 Accessoires inclus



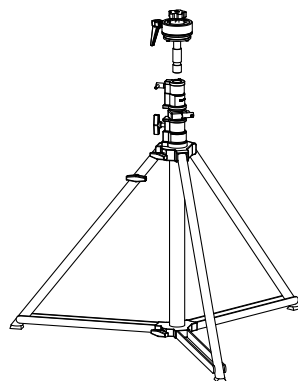
	Référence	Description
1	CAL03	Cordon d'alimentation avec fiche CEE 7/7 (version standard)
2	CAL04	Cordon d'alimentation UL/CSA sans fiche (version nord-américaine)
3	SGUX	Porte-gobo universel taille "A" (métal, verre ou dépoli)
4	IS750	Support iris complet
5	PF1114	Porte-filtre métal diam. 165 mm
6	M165TP	Changeur de couleurs à tirette



①



②



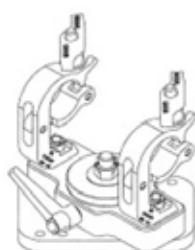
③



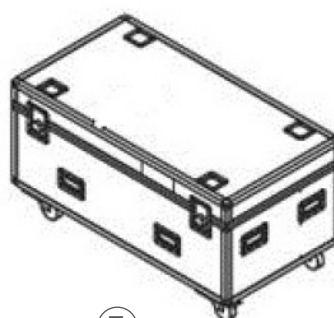
④



⑤



⑥



⑦



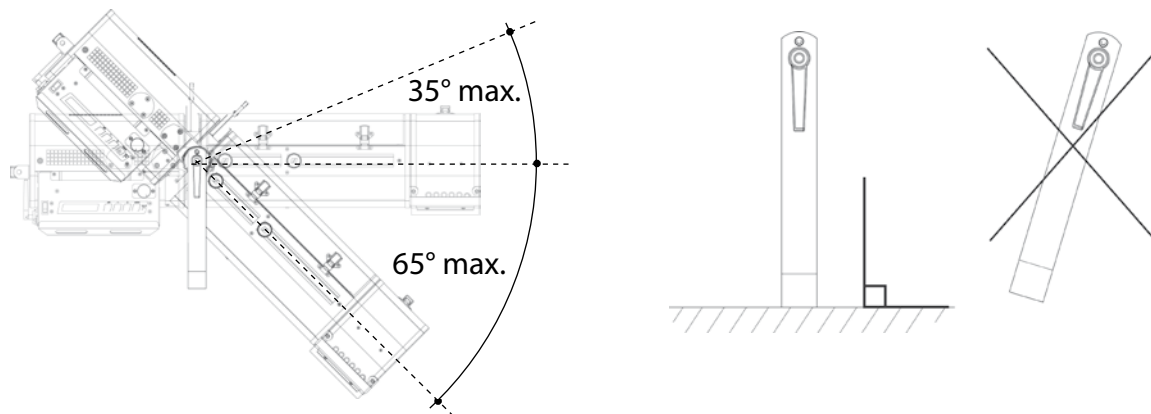
⑧

	Référence	Description
1	VD120	120 x 120 mm verre dépli
2	GT800	Trépied GT800 - CMU: 40 kg hauteur max. : 1550 mm
3	GT1000	Trépied GT1000 - CMU: 40 kg hauteur max. : 1550 mm
4	Kit TELRAD	Viseur de poursuite TELRAD avec extension
5	W-DMX/ZF2	Antenne W-DMX sans-fils DMX
6	T4000	Support poursuite pour structure Ø 50 mm (suspension ou appui) – CMU = 100 Kg
7	FC1124/S	Flight-case pour poursuites ultra compact
8	W/GT800	Ensemble 3 rouls pour pieds GT800/1000

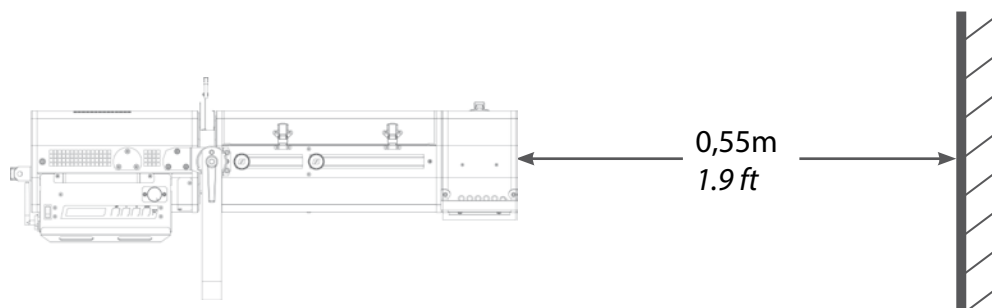
3 Installation

3.1 Mécanique

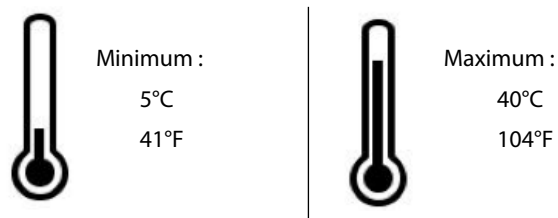
3.1.1 Positions d'utilisation



3.1.2 Distance minimale entre l'appareil et une matière inflammable



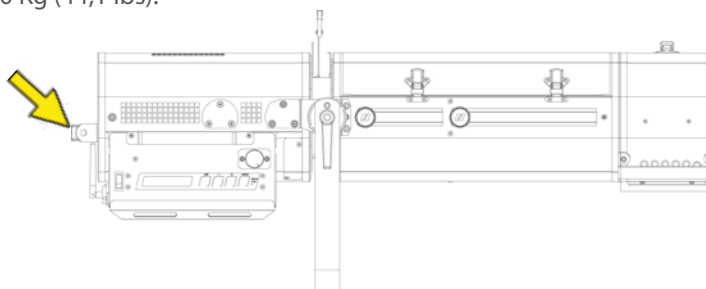
3.1.3 Conditions d'utilisation



Indice de Protection international:
IP20 – Utilisation intérieure uniquement

3.1.4 Levage

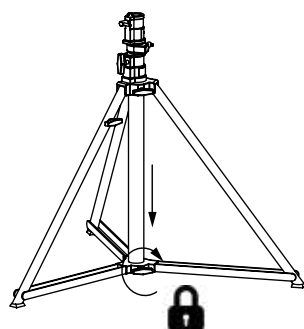
- Poids net: 20 Kg (44,1 lbs).



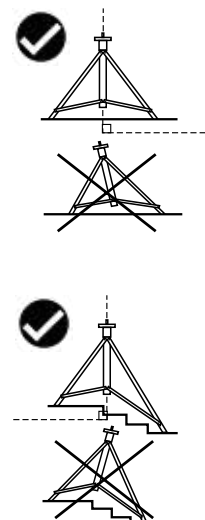
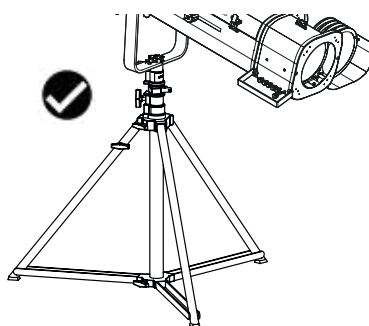
3.1.5 Mise sur pied

- Pieds compatibles : GT800 & GT1000.

Veillez vous reporter au manuel pieds pour plus d'information.



↓ MAX
40kg / 88lbs



3.2 Electrique


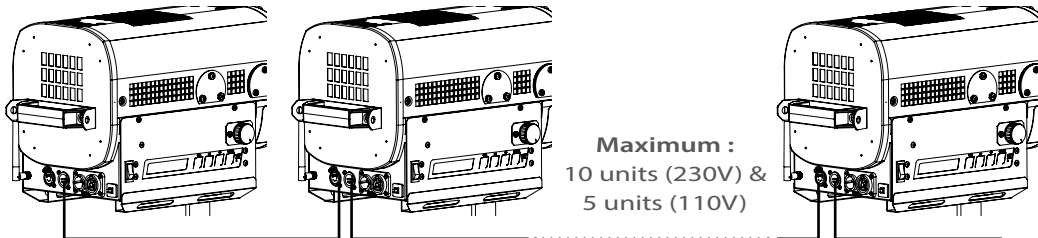
3.2.1 Source LED



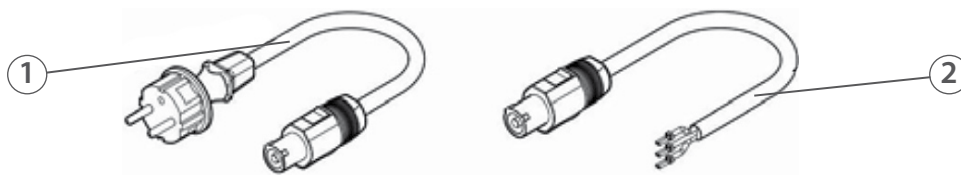
Ne jamais toucher la surface de la source LED.

Cf. FR-19, 6.1.4 Procédure de nettoyage de la source LED si nécessaire.

3.2.2 Alimentation

Puissance			
Tension	Fréquence	Puissance d'entrée	Connecteurs
90 ---->264 V	47-63 Hz	1,4 A / 350 W @ 230V 2,5 A / 350 W @ 120V 3 A / 350 W @ 100V	Neutrik powerCON TRUE1 Entrée : réf. NAC3PX (max. 20A)
 <ul style="list-style-type: none"> • Matériel de classe 1. Mise à la terre obligatoire. • Doit être raccordé à une alimentation AC. Ne pas raccorder à une source graduable. • Reconnaissance automatique de tension. • Sur le même disjoncteur, maximum: 10 unités (230V) / 5 unités (110V) 			
Branchement en série :  <p>Maximum : 10 units (230V) & 5 units (110V)</p>			

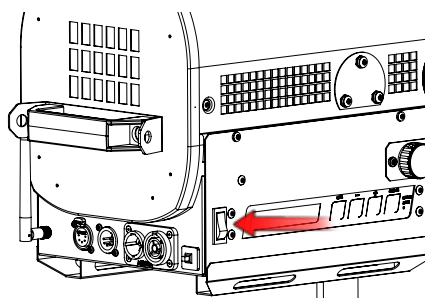
Cordon d'alimentation



Cordon		Connecteur projecteur	Fiche d'alimentation	Câble	Longueur	Câblage
1	Version standard	Neutrik® powerCON TRUE1 NAC3FX	CEE7/7	FJUC000112	3 m 9.8 ft	Phase: marron Neutre: bleu Terre: jaune/vert
2	Version nord-américaine		-	FJUC000113	1.5 m 4.9 ft	Phase: noir Neutre: blanc Terre : vert

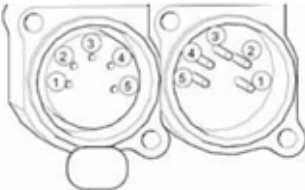


Mise sous tension



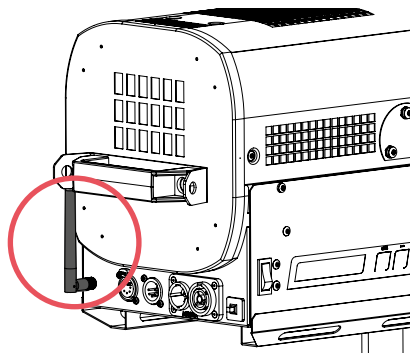

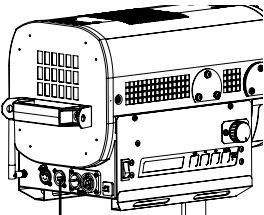
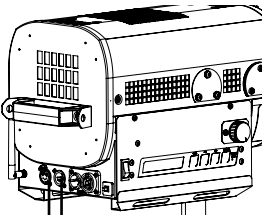
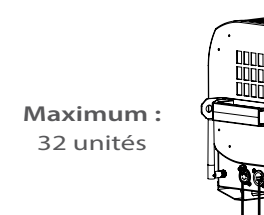
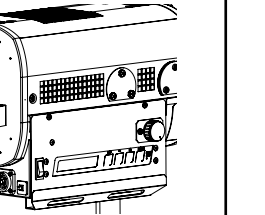

3.2.3 Data

DATA		
Protocole	Connecteur d'entrée	Connecteur de sortie
USITT DMX 512-A	XLR 5-pin	XLR 5-pin

DATA connecteurs			
PIN #	DMX	Description	
1	Masse	Tresse métallique	 DMX ENTREE DMX SORTIE
2	DMX (-)	1er conducteur de la paire torsadée 1	
3	DMX (+)	2e conducteur de la paire torsadée 1	
4	Non utilisé	1er conducteur de la paire torsadée 2	
5	Non utilisé	2e conducteur de la paire torsadée 2	

Bouchon de terminaison incorporé:

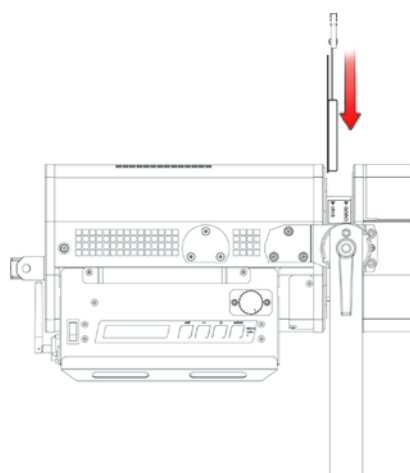
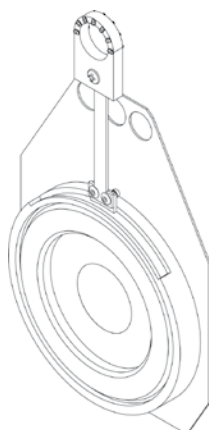
Si aucun connecteur XLR n'est mécaniquement détecté sur la sortie DMX OUT, un bouchon de terminaison (120Ω) est automatiquement activé. Il n'est donc pas nécessaire d'ajouter un bouchon de terminaison sur le dernier appareil.

Option DMX sans fil	
<ul style="list-style-type: none"> • Protocole: Wireless Solution W-DMX™ • Se référer au manuel d'utilisation du fabricant pour les préconisations générales et l'utilisation de l'émetteur : http://www.wirelessdmx.com • L'antenne doit être si possible visible depuis l'émetteur • Cf. 5.1.2 pour activation • Ne pas raccorder de câble data DMX IN si utilisation DMX sans fil 	
<p>DMX mode: Le premier appareil reçoit le DMX via le réseau sans fil puis les autres appareils sont reliés au premier à l'aide de câble data DMX.</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Tx</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>SORTIE</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ENTRÉE</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>SORTIE</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>Maximum : 32 unités</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ENTRÉE</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>SORTIE etc.</p> </div> </div>	

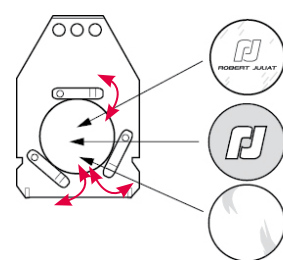
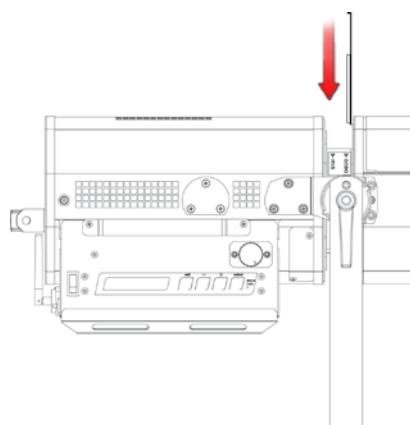
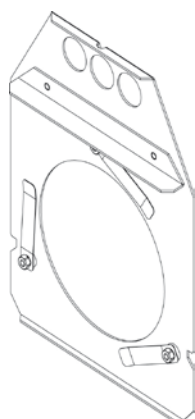
3.3 Accessoires



3.3.1 Iris

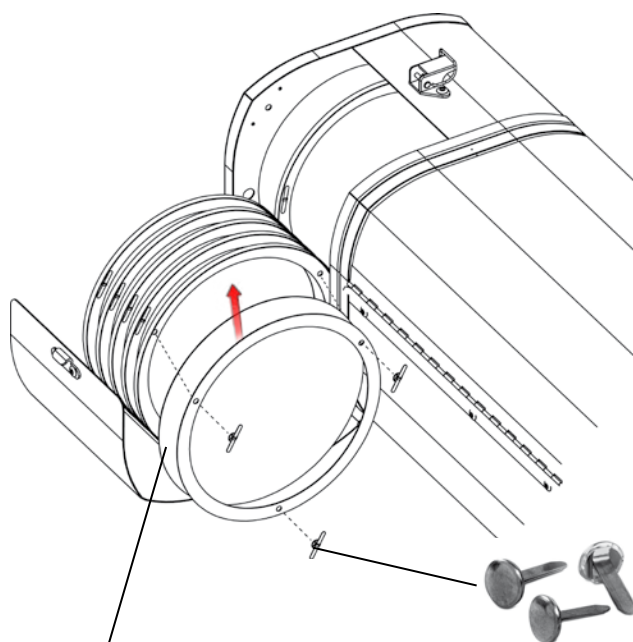


3.3.2 Support gobo



Gobo
Dimensions, Cf. FR - 14

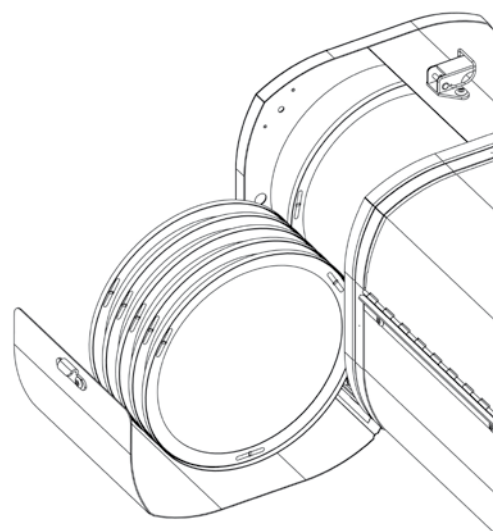
3.3.3 Changeur de couleurs à tirettes



Filtre gélatine
Dimensions, Cf. FR - 14



Clips (Parisien)
(3 pièces pour chaque support filtre)



4 Opération

4.1 Intensité lumineuse

4.1.1 Etendue

- Gradation

0%

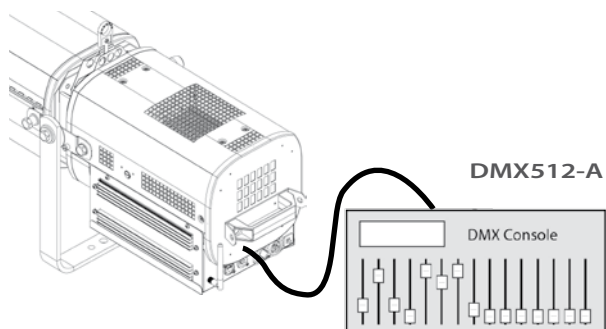


100%

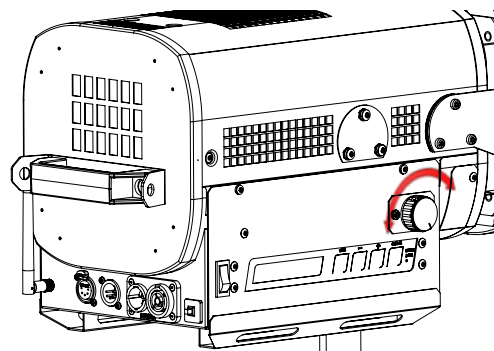


4.1.2 Contrôle

A distance via le protocole DMX512-A



Localement via bouton

**Gestion des commandes en mode HTP :**

Les deux valeurs d'entrée sont comparées, la valeur la plus élevée est retenue

Focus mode: en mode écran d'accueil *DMX SETUP*

Appui sur → Allumage du projecteur à 100% pendant 1 minute

Second appui sur Exit → extinction du projecteur

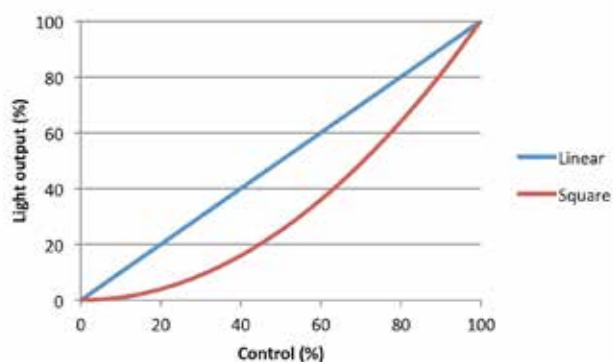
En mode locale → via bouton

4.1.3 Paramètres

Résolution (MODE):

Mode	Résolution
8 bits	255 pas – 1 DMX canal
16 bits	65 535 pas – 2 DMX canaux

Curve (LIGHT CURVE): Linéaire (linear) / Carrée (square)



Lissage (SMOOTHING) :

Mode	Lissage
<i>Slow</i>	Transitions lentes entre valeurs – simule l’inertie de lampe halogène 1000W
<i>Fast</i>	Transitions rapides entre valeurs – simule l’inertie de lampe halogène 600W
<i>Without</i>	Pas de lissage – Transitions très rapides entre valeurs

Mode de gradation (FLICKER MODE):

Mode	Gradation
PWM	Commande PWM (Pulse Width Modulation) – Fréquence : 23.8kHz → Gradation précise

Master mode (MASTER CONTROL):

Afin de prendre la main sur le contrôle local (l’opérateur) à partir de la console, un 3e canal DMX est utilisé : le Master Control.

Ce canal permet de limiter la valeur maximale de l’obturateur.

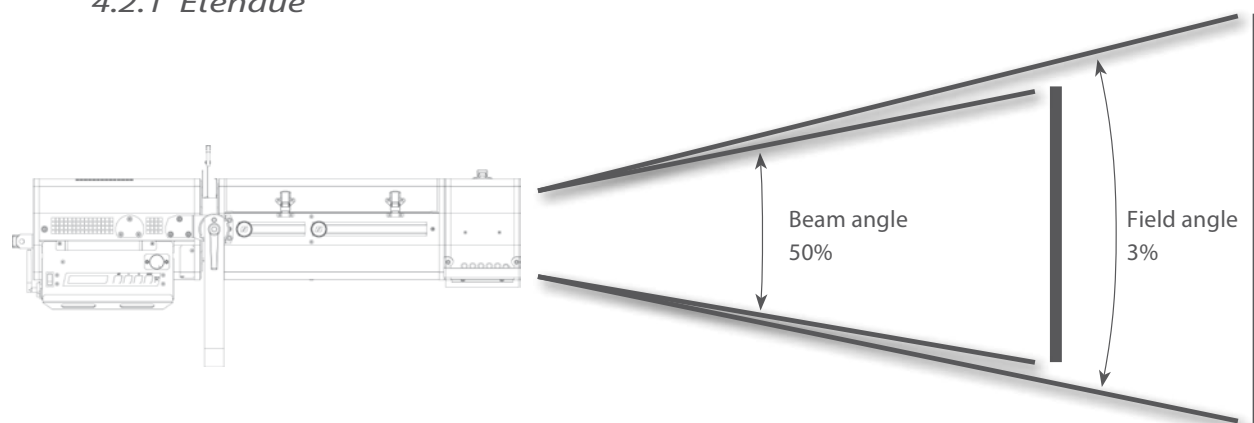
En utilisant cette fonction, il est possible de synchroniser la gradation de plusieurs poursuites en même temps ou d’imposer des limites d’intensité (minimale et maximale) à l’opérateur. Le mode Master est actif uniquement lorsque le DMX est détecté.

DMX		Local	Intensité lumineuse
8/16 bits	Master		
0 → 100%	100%	0%	0 → 100%
0 → 100%	50%	0%	0 → 50%
0%	100%	0 → 100%	0 → 100%
0%	50%	0 → 100%	0 → 50%
50%	100%	0 → 100%	50 → 100%
30%	80%	0 → 100%	30 → 80%

→ Pour utilisation en local et à distance simultanément (ex : poursuite avec opérateur)

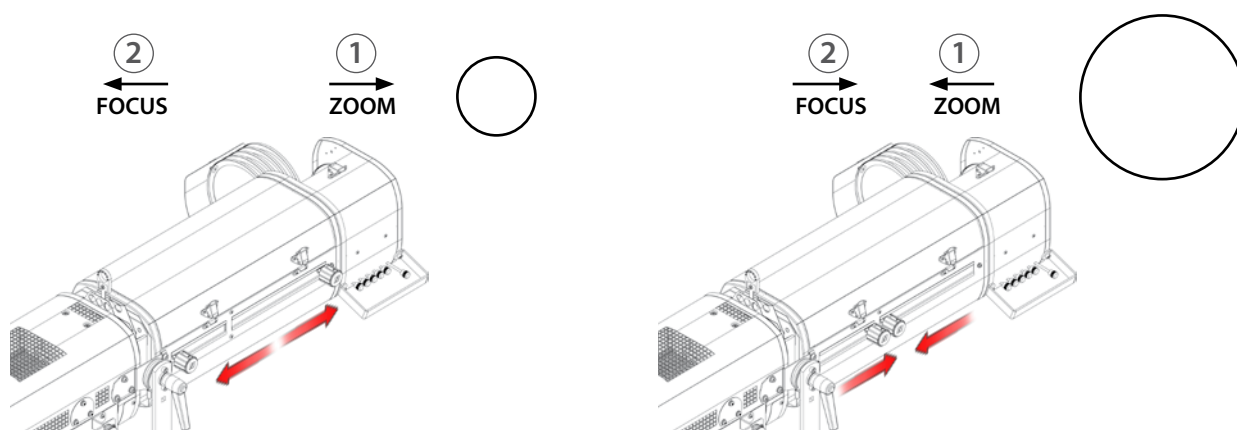
4.2 Ajustement de la taille du faisceau

4.2.1 Etendue



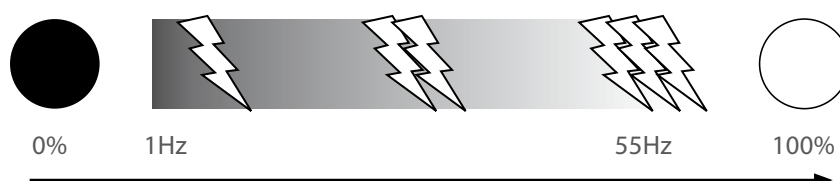
Model	Angles	Minimum angle	Maximum angle
1166	Beam angle	10.6°	15.5°
	Field angle	11°	22.1°

4.2.2 Contrôle

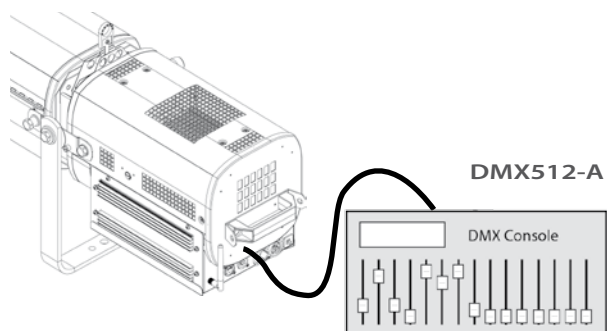


4.3 Stroboscope

4.3.1 Etendue

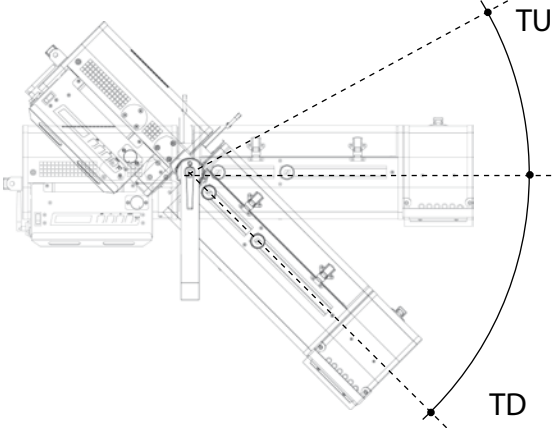


A distance via le protocole DMX512-A

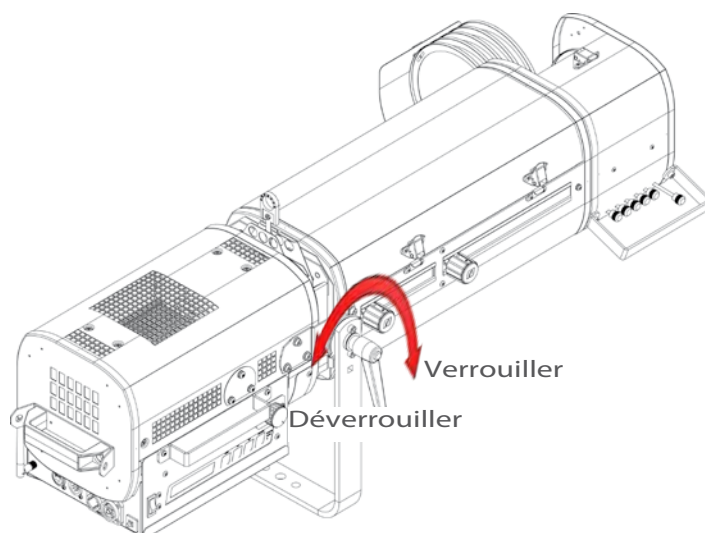


4.4 Orientation

4.4.1 Etendue

Fonction	Etendue
PAN	0 → 360°
TILT	 <p>TU = 0 → 35° TD = 0 → 65°</p>

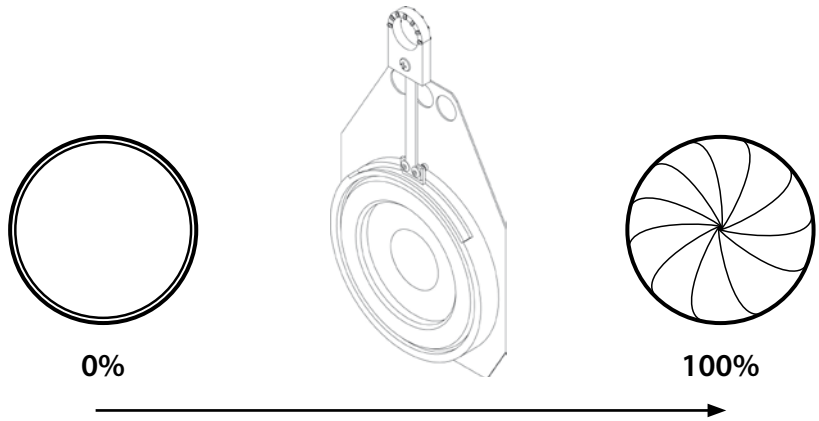
4.4.2 Contrôle



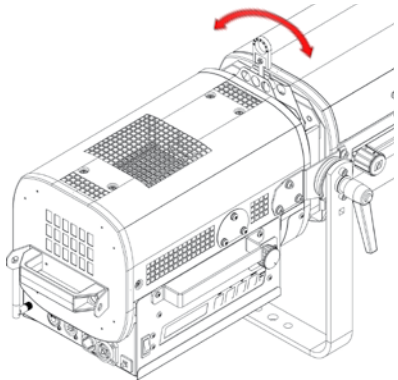
4.5 Iris



4.5.1 Etendue



4.5.2 Contrôle



4.6 Gobo

4.6.1 Etendue

Type	Gobo standard - Taille A	
Dimensions	<div><div>100 mm</div><div><div>72 mm</div><div>Taille d'image maximum</div></div></div>	<ul style="list-style-type: none">• Métal• Verre• Dépoli <p>Unités en millimètres (mm)</p>
Installation	Cf. section: 3.3.2, page FR - 9	

4.7 Couleur

- Couleur fixe: place dark colours towards the rear.

4.7.1 Etendue

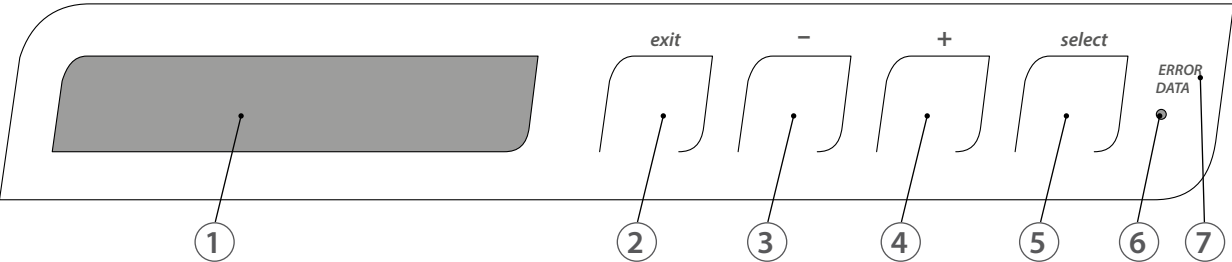
Type	Filtre
Dimension	<div><div>165 mm</div><div></div></div>
Installation	Cf. section: 3.3.3, page FR - 9

5 Commande DMX



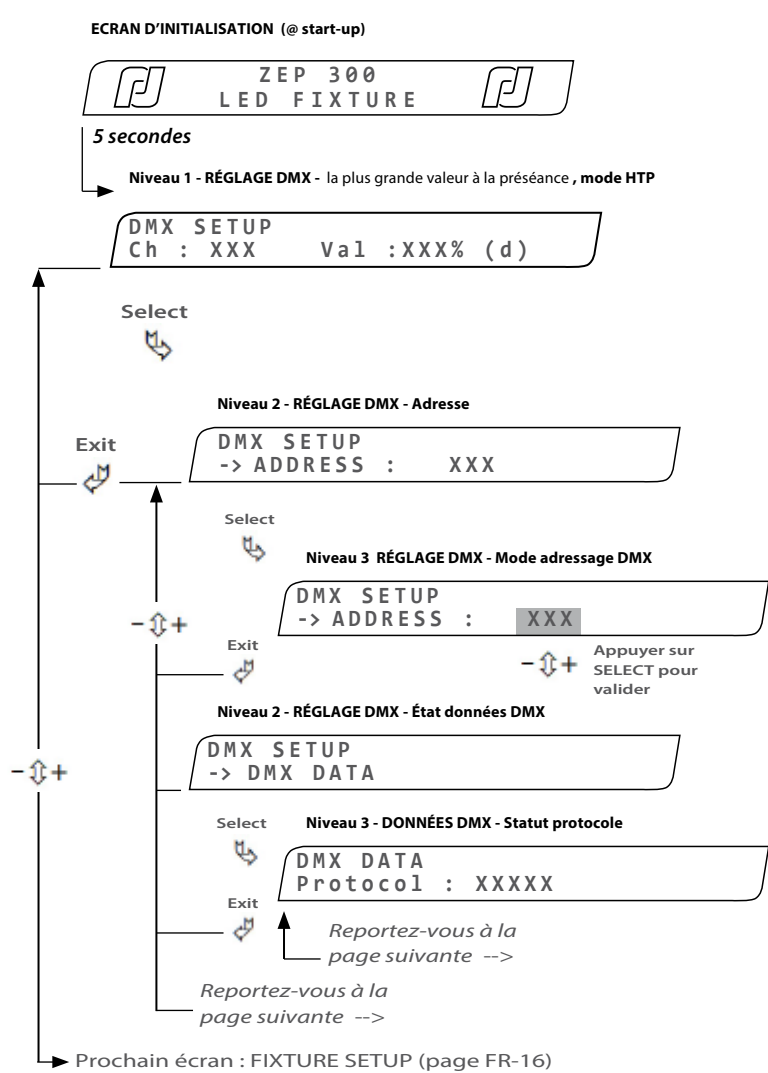
5.1 Panneau de contrôle

5.1.1 Afficheur et touches



Fonction	
1	Afficheur LCD
2	Sortie du menu et/ou retour en arrière
3	Défilement des menus et/ou diminution des valeurs sélectionnées
4	Défilement des menus et/ou augmentation des valeurs sélectionnées
5	Sélection du menu et/ou validation
6	Reset
7	Voyants d'état système et DMX

5.1.2 Menus et paramètres ¹

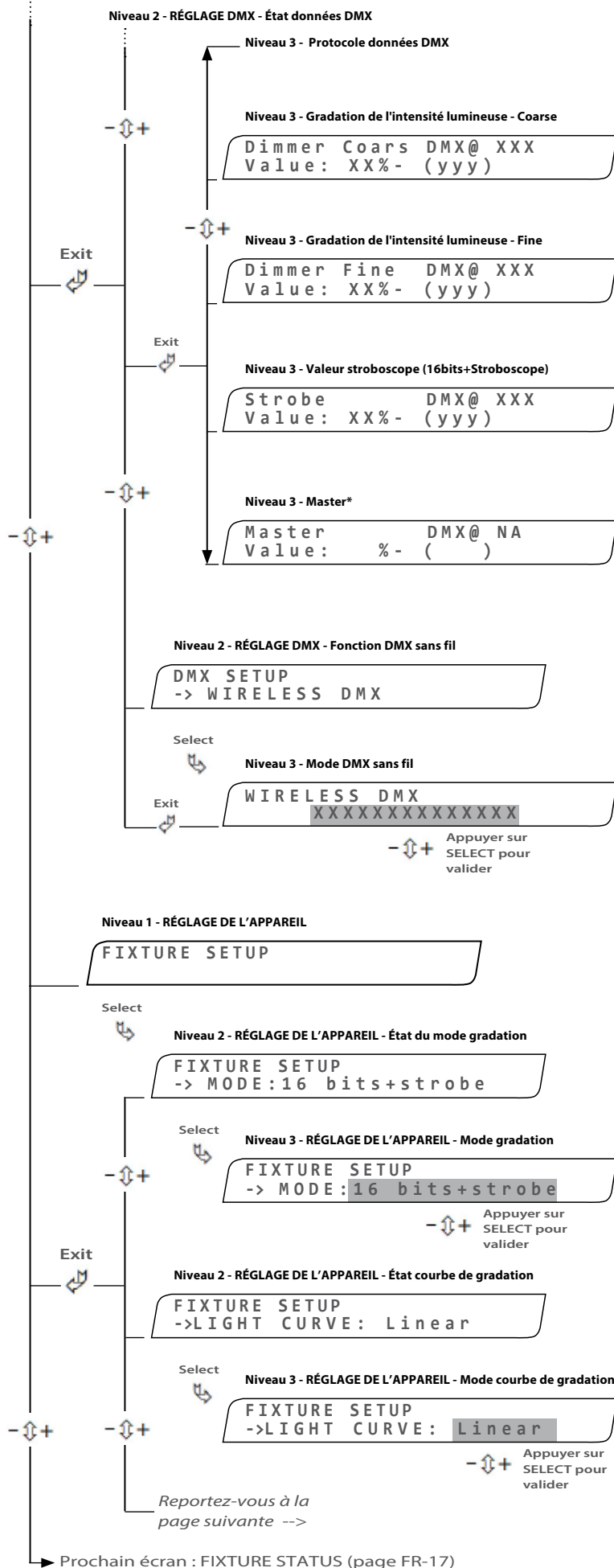


Ecran d'initialisation après l'allumage de l'appareil :

Nom	ZEP 300 - LED FIXTURE
REGLAGE DMX	
Information (Niveau 1)	
DMX SETUP	Mode réglage DMX
CHANNEL (Ch)	Numéro de canal DMX
VALUE (Val)	Valeur DMX : niveau (%)
Origine de la commande	
ORIGIN (x)	d: DMX l: Local f: Focus m: Master
ADRESSE DMX (Niveau 2)	
ADDRESS	Etat adresse DMX
DMX SETUP - ADRESSAGE MODE (Niveau 3)	
ADDRESS	Réglage de l'adresse de 1 à 508
FONCTION DONNÉES DMX (Niveau 2)	
DMX DATA	Fonction données DMX
DONNÉES DMX - PROTOCOLE (Niveau 3)	
PROTOCOL	Protocole données DMX: DMX NONE ERROR

¹ Avec paramètres par défaut

Niveau 1 - RÉGLAGE DMX

**DIMMER COARS (8bits & 16bits)**

État gradaton de l'intensité lumineuse

VALUE

Valeur gradation : Level(%) & Level (DECIMAL)

DIMMER FINE (16bits)

État gradation fine de l'intensité lumineuse

VALUE

Valeur gradation fine : Niveau (%) & Niveau (DÉCIMALE)

STROBE (16bits)

Valeur stroboscope : état adresse

VALUE

Valeur stroboscope : Niveau (%) & Niveau (DÉCIMALE)

MASTER*Fonction Master:
(*) DMX@ NA = n'est pas applicable**Réglage DMX - Fonction DMX sans fil (Niveau 2)****WIRELESS**

DMX sans fil

Mode DMX sans fil (Niveau 3)**VALUE**Mode fonction DMX sans fil :
Activated (active) | Not Activated (inactive)**Réglage du projecteur (Niveau 1)****MODE (Niveau 2)**

État mode gradation de l'intensité lumineuse

MODE (Niveau 3)Mode sélection gradation :
8bits | 16bits | 16bits+Stroboscope**LIGHT CURVE (Niveau2)**

État de la courbe de gradation

LIGHT CURVE (Niveau 3)Choix de la courbe de gradation :
Square (carrée) | Linear (linear)

Niveau 2 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - État courbe de gradation

Niveau 2 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Statut lissage de la gradation

FIXTURE SETUP
-> SMOOTHING: Fast

Select

Niveau 3 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Mode lissage de la gradation

FIXTURE SETUP
-> SMOOTHING: Fast

- +

Appuyer sur
SELECT pour
valider

Niveau 2 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Local control status

FIXTURE SETUP
-> LOCAL VALUE : XXX%

Select

Niveau 3 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Local control selection mode

FIXTURE SETUP
-> LOCAL VALUE : XXX%

- +

Appuyer sur
SELECT pour
valider

Niveau 2 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Statut de l'intensité lumineuse maximum

FIXTURE SETUP
-> MAXIMUM : XXX%

Select

Niveau 3 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Mode intensité lumineuse maximum

FIXTURE SETUP
-> MAXIMUM : XXX%

- +

Appuyer sur
SELECT pour
valider

Niveau 2 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Auto-Off (afficheur - écran de veille)

FIXTURE SETUP
-> AUTO-OFF : ON

Select

Niveau 3 - RÉGLAGE DE L'APPAREIL - Mode afficheur

FIXTURE SETUP
-> AUTO-OFF : ON

- +

Appuyer sur
SELECT pour
valider

Niveau 1 - STATUT DE L'APPAREIL

FIXTURE STATUS

Select

Niveau 2 - STATUT DE L'APPAREIL - LED Compteur

LED COUNTER
XXXXXXXX.Xh

- +

Niveau 2 - STATUT DE L'APPAREIL - Alimentation

POWER SUPPLY aaa
Vi:xxx Vd:xxx Vc:xxx

- +

Reportez-vous à la
page suivante -->

Prochain écran : FACTORY SETUP (page FR-18)

SMOOTHING
(Niveau 2)

Statut lissage de la gradation

SMOOTHING
(Niveau 3)

Mode de sélection du lissage de la gradation :
Without (sans) | Fast (rapide) | Slow (lent)

LOCAL VALUE
(Niveau 2)

Statut commande locale

LOCAL VALUE
(Niveau 3)

Sélection mode locale : 0 à 100%

MAXIMUM
(Niveau 2)

Statut de l'intensité lumineuse maximale

MAXIMUM
(Level 3)

Sélection mode intensité : 50 à 100%

AUTO-OFF
(Niveau 2)

Statut écran de veille pour l'afficheur

AUTO-OFF
(Niveau 3)

Mode écran de veille pour l'afficheur :
ON (active*) | OFF (inactive)
(*) extinction automatique de l'afficheur après 30 secondes

État du projecteur (Level 1)

LED COUNTER
(Level 2)

Statut du compteur horaire d'activation LED

POWER SUPPLY
(Level 2)

Statut d'alimentation

aaa

Retour d'alimentation : OK | NOK

Vi

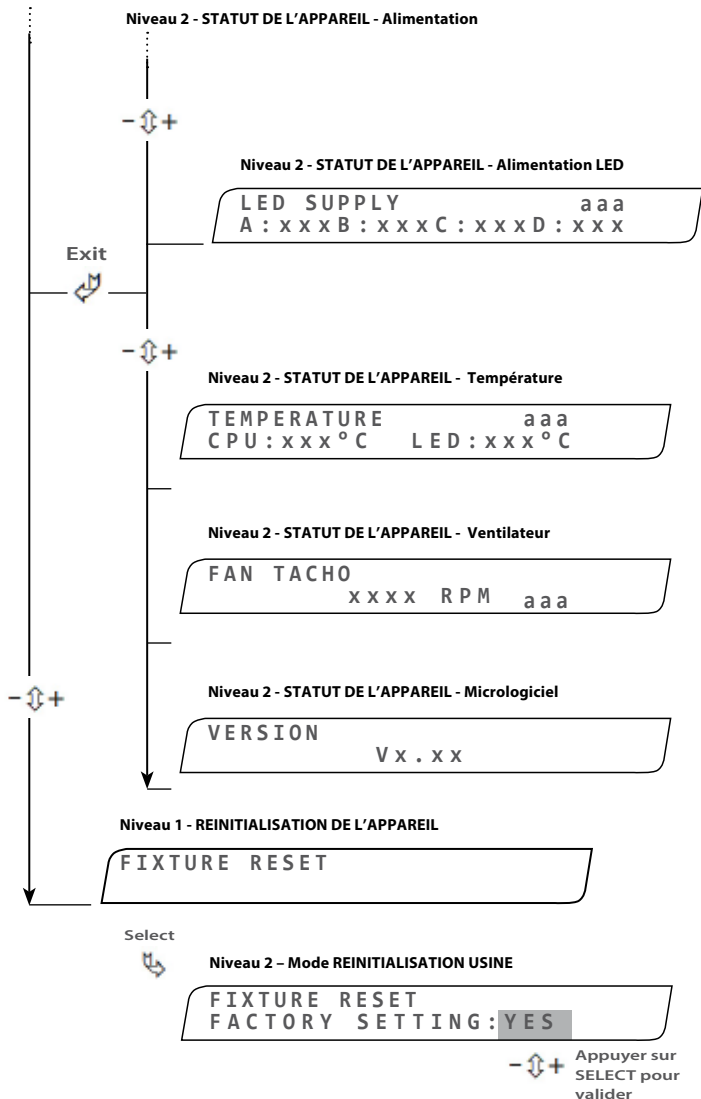
Tension d'alimentation (±10)
Valeurs limite : 50V < Vi < 61V

Vd

Tension ventilateur (±10V)
Valeurs limite : 11V < Vd < 13V

Vc

Tension auxiliaire (±10V)
Valeurs limite : 4.5V < Vc < 5.5V



LED SUPPLY (Level 2)	LED supply status
aaa	Retour d'info LED : OK NOK
A (branche du module LED)	Tension aux 1 ^{ère} ligne (x10V) @ 100% A > 43V @ 0% A < 42V
B (branche du module LED)	Tension aux 2 ^{ème} ligne (x10V) @ 100% B > 50V @ 0% A < 42V
C (branche du module LED)	Tension aux 3 ^{ème} ligne (x10V) @ 100% C > 50V @ 0% A < 42V
D (branche du module LED)	Tension aux 4 ^{ème} ligne (x10V) @ 100% D > 43V @ 0% A < 42V
TEMPERATURE (Level 2)	État des capteurs de chaleur
aaa	Retour des capteurs : OK NOK
CPU	< 110°C
LED	< 80°C
FAN TACHO (Level 2)	Statut ventilateur
aaa	Retour d'info ventilateur : OK NOK
xxxx	< 600 RPM
VERSION (Level 2)	Numero de version micrologiciel

REINITIALISATION DE L'APPAREIL (Niveau 1)

FIXTURE RESET (Level 2)	Statut réinitialisation usine
FACTORY SETTING	Mode réinitialisation usine : YES (oui) NO (non)

5.1.3 Tableau DMX

Mode 1 (2 circuits)

Obturbateur
Master obturbateur

Mode 2 (3 circuits)

Obturbateur
Obturbateur fin
Master obturbateur

Mode 3 (4 circuits)

Obturbateur
Obturbateur fin
Stroboscope
Master obturbateur

5.1.4 Reset

- Retour vers les paramètres par défaut :
Menu: FIXTURE RESET (réinitialisation) → button Select → YES → button Select pour validation

5.1.5 Retour d'information

- Voyant d'état système et data ⑦, (Cf. FR-15) :
 - ⇒ Vert = Signal DMX512 détecté.
 - ⇒ Rouge = Problème sur le signal DMX512 reçu et/ou défaut système - détails disponibles dans le menu *DMX Setup*.
- En cas de perte du signal DMX, le message suivant s'affiche :
"Push select to reset DMX values"

Les dernières valeurs DMX reçues sont conservées en mémoire mais il est possible en pressant la touche Select de désactiver toutes les valeurs en cours (ainsi que la fonction Master) afin d'avoir un contrôle total du projecteur en local. Dès détection du signal DMX, ce dernier redevient maître.

- Signal ¥ de présence de DMX sans fil :

Signal	Information
Eteint – pas de symbole	Le projecteur n'est pas appairé à un transmetteur
Affichage discontinu lent	Le projecteur est appairé à un transmetteur mais le signal DMX n'est pas détecté
Affichage continu	Le projecteur est appairé à un transmetteur et le signal DMX est détecté
Affichage discontinu rapide	Perte de la liaison avec le transmetteur ou en liaison avec le transmetteur

6 Maintenance

6.1 Maintenance préventive

6.1.1 Fréquence

Une maintenance générale doit être effectuée au minimum une fois par an et plus si le produit est utilisé dans des conditions d'utilisations « difficiles » (fumée, humidité, chaleur, tournée, etc.).

6.1.2 Nettoyage général

Enlever la poussière du produit (conduits de ventilation, circuits imprimés, etc.).

Pendant la phase de nettoyage :



- La source LED doit être protégée des dépôts de poussière éventuels.
- Le ventilateur doit être bloqué en rotation.

Cf. 6.1.4 Démontage de la trappe LED pour avoir accès au ventilateur et à la source LED.

6.1.3 Vérification visuelle générale

- Pas de trace de chaleur.
- Pas de jeu dans les contacts.
- Pas de pièces manquantes.
- Vérifier le serrage de toutes les pièces mécaniques (vis, écrous, mise à la terre, etc...).

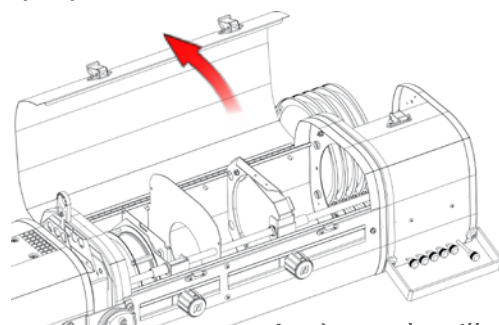
6.1.4 Source LED



- Ne jamais toucher la surface de la source LED (*quel que soit l'objet*)
- Ne pas appliquer d'air comprimé directement sur la source
- Contacter un revendeur RJ agréé en cas de saleté, résidu ou autre objet sur la surface de la source LED

6.1.5 Optique

Le nettoyage des éléments optiques (lentilles) s'effectue avec des nettoyeurs à base d'alcool spécifique pour optique.



Accès aux lentilles du zoom

6.1.6 Analyse

Si le problème persiste après avoir suivi la procédure de dépannage (Cf. section 7), veuillez contacter un revendeur RJ agréé avec les informations suivantes :

- Modèle, version et numéro de série du produit.
- Version programme (disponible dans le menu Fixture Status → Version).
- Description du problème.

6.1.7 Réaction de la source LED suivant sa température

Température LED	Ventilateur
5°C → 65°C	Ventilation au minimum.
65°C → 75°C	La vitesse du ventilateur augmente progressivement.
75°C → 90°C	Ventilation au maximum. La puissance de la source LED est réduite progressivement afin de la protéger contre les risques de surchauffe. Le voyant d'état système et data est allumé en rouge et la température est disponible dans le menu <i>Fixture Status</i> menu

La puissance de la source LED est réduite progressivement afin de la protéger contre les risques de surchauffe.

Le voyant d'état (7) système et data est allumé en rouge et la température est disponible dans le menu Fixture Status → Temperature, Cf. FR-18.

6.1.8 Protection thermique

En cas de déclenchement de la protection thermique :

- Démonter la trappe LED (Cf. 6.1.4 Démontage de la trappe LED)
- Vérifier les éventuelles traces de surchauffe
- Remonter la trappe LED
- Réenclencher la protection thermique en appuyant dessus

6.1.9 Réglage du niveau maximal de sortie

L'intensité maximale de la source LED peut être ajustée dans le menu Fixture Setup → Maximum (mode intensité lumineuse maximum) afin d'homogénéiser un parc de projecteurs. La plage de gradation est alors recalculée en tenant compte de la limitation.

6.1.10 Nomenclature / Pièces détachées

➡ Disponible sur www.robertyuliat.fr

➡ Ou sur demande auprès de notre service après-vente info@robertyuliat.fr

7.1 Informations générales

SYMPTOMES		CAUSES POSSIBLES	SOLUTIONS	
Afficheur éteint	L'afficheur s'allume lorsqu'une touche est pressée	La fonction d'extinction automatique de l'afficheur est activée	Cf. FR-17 menu <i>réglage de l'appareil (Fixture setup)</i> → <i>Auto-off</i>	
	L'afficheur ne s'allume jamais	Le projecteur n'est pas alimenté	Vérifier : <ul style="list-style-type: none">• l'alimentation (Cf. FR-7)• la protection thermique• le bon enclenchement du connecteur d'alimentation	
Voyant d'état système et data ⑦ allumé en rouge (voir page FR-19)		Problème sur le signal DMX512 reçu et/ou défaut système	Détails de panne disponibles dans le menu, Cf. FR-15 <i>réglage DMX (DMX setup)</i>	
Impossible de contrôler l'appareil par DMX* (DMX sans fil inactif)	Voyant data ⑦ allumé rouge	Problème de protocole DMX	Vérifier le signal data	Le protocole data reçu peut être vérifié dans le menu, Cf. FR-15 <i>Réglage DMX (DMX setup)</i> → <i>Protocole</i>
		Problème de câblage data	Vérifier le câblage et connecteurs data	
	Voyant data ⑦ allumé vert	Adresse DMX	Vérifier l'adresse DMX	
		Le stroboscope est actif et la valeur sur le canal du stroboscope est nulle	La valeur doit être 255 (100%) pour pouvoir faire varier l'intensité lumineuse du projecteur	
Lors de l'utilisation de plusieurs unités, la gradation n'est pas synchronisée		Résolution différente	Toutes les unités doivent avoir le même mode résolution, Cf. FR-16 <i>Fixture param. (Fixture setup)</i> → <i>Mode</i>	
		Lissage différent	Toutes les unités doivent avoir le même lissage, Cf. FR-17 <i>Menu réglage de l'appareil (Fixture setup)</i> → <i>Smoothing</i>	
		Courbe différente	Toutes les unités doivent avoir la même courbe de gradation, Cf. FR-16 <i>réglage de l'appareil (Fixture setup)</i> → <i>Light curve</i>	
Le projecteur s'allume automatiquement lorsque le projecteur est branché		Une valeur manuelle est active lorsque le DMX n'est pas détecté	La valeur locale dans <i>Local values</i> doit être à zéro	
Le projecteur s'allume lors de l'utilisation du panneau de contrôle		Une valeur manuelle est active lorsque le DMX n'est pas détecté	Cf. 4.1.2, page FR-10	
Le stroboscope ne fonctionne pas		Fonction inactive	La fonction stroboscope doit être activée dans le menu, Cf. FR-16 <i>réglage de l'appareil (Fixture setup)</i> → <i>Mode</i> → <i>16BitsStrobe</i>	